
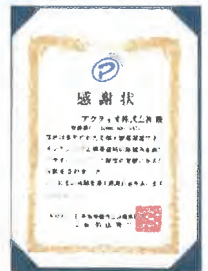


横浜市白幡地区センター 指定管理者事業計画書

申込年月日 令和5年6月15日

ふりがな 団体名	あくてい おかふしがいしゃ アクティオ株式会社		
ふりがな 代表者名	あわの ふみたか 代表取締役社長 淡野 文孝	設立年月日	昭和62年2月27日
団体所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX 中目黒ビル6階		
電話番号	03-6894-1350	FAX 番号	03-6894-1343
沿革 ・ 設立の経緯	<p>公の施設やイベント管理運営を、極めて高い品質で提供し続けるエキスパートとして現在、横浜市内地区センター6施設を含めた指定管理136施設、横浜市立歴史博物館、パシフィコ横浜、東京スカイツリー®展望台運營業務等施設運営52施設、全国188施設の管理運営を実施。</p> <p>1987年 アクティオ株式会社設立【イベント事業を開始する】 1989年 大阪支店開設【施設運營業務を開始する】 1990年 福岡営業所開設 2001年 名古屋営業所開設、本社移転 2002年 北九州営業所開設、一般労働者派遣事業許可取得(東京、大阪)、厚生労働大臣認可 2003年 北九州営業所移転【指定管理事業を開始する】 2005年 警備業法認定、横浜営業所、さいたま営業所、千葉営業所開設、本社移転 2006年 松山営業所開設 2008年 プライバシーマーク付与認定取得(第10861681(01)号)、本社移転 2009年 福井営業所開設 2010年 三重営業所開設 2014年 有料職業紹介事業許可取得(東京、大阪)、厚生労働大臣認可 2017年 設立30周年 2018年 岩国営業所開設、本社移転 2021年 東北営業所開設、おもてなし規格認証(金認証)認定 2022年 女性活躍推進法に基づく「えるぼし」最高位に認定 次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定</p> 		
業務内容	<ol style="list-style-type: none"> 指定管理者制度に基づく公の施設の管理受託 美術館・博物館等文化施設、公共施設、社会福祉施設等の経営及び管理受託並びに案内、受付、誘導等運営に関する業務 商業施設、レジャー施設等の経営及び管理受託並びに案内、受付、誘導等運営に関する業務 博覧会、展覧会、展示会、見本市、各種会議、行催事、イベント等の調査、企画立案、実施運営、事務局に関する業務 都市計画、都市再開発、緑化工事の設計監理の受託業務 文化、スポーツ等の催事の企画、制作並びにその運営と実施 商品開発及びその販売促進に関する企画と実施 労働者派遣業務 職業紹介事業 社員教育及び訓練の企画と実施 印刷物、書籍、出版物の企画サービス並びに販売 広告代理店業務 洋品雑貨、服装雑貨、装身具及び日用雑貨の販売 食品、清涼飲料水、酒類の販売 飲食店の経営 旅行業 旅行業者代理業 総合警備保障業務 ビルメンテナンス業 賃貸別荘、貸ビル、旅館、ホテル、その他宿泊施設の経営 建築物、工作物(看板、煙突及び照明塔)の設計・施工監理の受託業務 各種コンサルティング及びアドバイザー業務 上記各号に附帯関連する一切の業務  <p>当社はプライバシーマーク取得制度が始まった翌年から認定を受け続け、協会から感謝状をいただいています。</p>		
担当者 連絡先	氏名 電話 E-mail	所属 FAX	

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における白幡地区センター指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

経営方針

We think tomorrow.

ACTIOは、お客様と共に「喜び」と「感動」を提供し続けます。

私どもは、これまで主に公の施設の指定管理業務や運営受託業務など、人々の福利厚生や学習支援等に向けた企業行動そのもので公共社会に貢献し社会課題の解決に取り組んできました。

国際博覧会をはじめとする各種大型イベントや大規模集客施設事業等においても、これを安全に開催させる運営力を発揮して生きる喜びの機会を提供し人々の幸福感情を守るという面で貢献し、社会の根源的な面での課題を解決してきました。これからも社会の課題解決に貢献できる本業を真摯に取り組み続けます。

当社 CSV※は、世界の課題SDGsにも対応するものです。

※CSV(Creating Shared Value): 社会との共通価値の創造



アクティオはCSV活動により、社会的課題の解決を目指しています

▶ 指定管理事業のCSV

公共施設における各種サービス・事業の提供による市民の福利向上への貢献

▶ イベント事業のCSV

人々の、人間の「幸福感情」を守り、生活に「笑顔」を巻き起こすイベントや祭りの提供

▶ 大型集客施設運営事業のCSV

人々が社会生活上重要な機会をもつ観光、これを取り巻く様々な社会課題に取組、実行

本指定管理業務では特に、「すべての人に健康と福祉を」(目標3)や「住み続けられるまちづくりを」(目標8)他、SDGsの解決に相当、貢献できているものと考えています。

業務概要・主要業務・特色・経営状況

① 主な3つの事業構成によるバランス経営

官需の《指定管理事業》と民需・官需の《施設運営事業》が事業基盤となり、短期集中の《イベント事業》を支えます。3つの事業で中長期バランスの良い事業経営が維持でき、現在の健全で安定性の高い経営が可能となっています。

② 3事業に通底する「おもてなしの心」に裏打ちされた接遇力の維持・強化

3事業は各々性格が異なるものの、全ての事業に関連する大きな共通点は「接遇」です。私どもはおもてなしの心を持つ接遇力がおお客様の共感と信頼を得て、成果につながり、安定経営に結びつくと考え、この維持・強化のため研修に尽力しています。

③ 健全な経営状況

提出した決算書類の通り、健全な経営と安定した財務状況を維持しています。

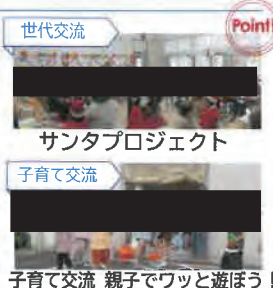
▶無借金経営 ▶経営の安定性、健全性に関する流動比率：197.0%
および自己資本比率：51.8% ▶官民バランスの良い3つの事業整備、安定したキャッシュフローによる堅調な事業規模拡大と利益確保・資金調達先との良好な協働体制の維持



イ 応募団体の業務における白幡地区センター指定管理業務の位置づけ

当施設の指定管理業務は「各種サービス・事業の提供による市民の福利向上への貢献」ととらえています。私どもは当施設において日本初の純民間事業者として指定管理者の選定を受けました。その後も横浜市内で6つの地区センターの指定管理者として管理運営を行っており、どの施設においても、地域住民の中核的施設の指定管理者として、地域住民の声に耳を傾け、地域課題やニーズを掘り起こし、それらを解決できるよう支援し続けています。

特に当施設では、「世代間の交流」「高齢者の居場所づくり」「子育て世代の交流と安心のできる場所」「繋がり」をキーワードに、同種施設のモデルとなれるような取組みを行っています。



ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

私どもは、指定管理者として136施設の管理運営を行っています。

このほか大型集客施設や博物館、美術館、観光施設等の受付・案内業務も受託しています。(52施設)

民間ノウハウを活かして施設運営に取組み、次期さらに積極的に進化します。

現在管理運営している施設種別	施設数	現在管理運営している施設種別	施設数
コミュニティ施設	30	児童子育て施設	7
公民館/生涯学習施設/図書館	25	観光施設/城・公園施設	4
博物館、美術館、科学館、植物園	16	環境・リサイクル施設	5
高齢者福祉施設	8	体育館/運動施設	14
勤労福祉施設/産業振興施設	4	青少年宿泊施設	2
野外活動施設	1	文化ホール	20

(2) 白幡地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

当施設の管理運営の基本的な考え方は、横浜市神奈川区の施策および当施設設置目的をよく理解し、その位置付けを踏まえ、行政、地域の諸団体等と連携協力することはもちろんのこと、従事者の共通認識として「基本方針」および「管理運営コンセプト」(下記ウ参照)を定めます。これらを基に、当地域の住民に、「来て良かったね」「また来たいね」と思ってもらい、**コロナ禍で希薄になった地域住民の関係を「つなぐ」コンシェルジュ**として貢献します。

白幡地区センター設置目的

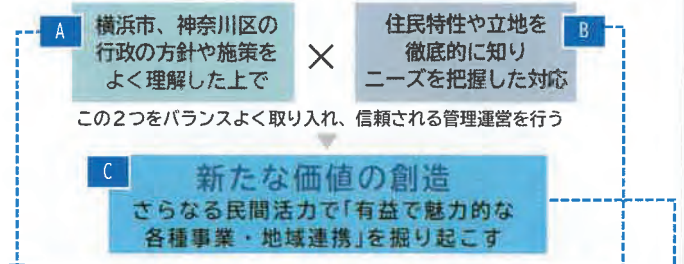
地域住民が自らの生活環境の向上のために、自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、講演会、研修会、サークル活動などを通じて相互交流を深める

令和5年度 神奈川区運営方針 笑顔でつなぐ『神奈川区』

誰もがいきいきと暮らし続けられるまちづくり、地域がつながり魅力にあふれるまちづくり、安全・安心なまちづくり、若い世代と地域をつなぎ、多文化共生の視点

基本方針	創意工夫・革新	地域を掘り起こす	地域住民と協働
	礼節ある接遇	利用者ニーズ反映	環境配慮
	安全・安心実現！維持管理	法令遵守、公正・公平な運営	

▶ 管理運営の基本的な考え方



横浜市中期計画 2022-2025

明日をひらく都市 OPEN×PIONEER 2040YOKOHAMA
・子育て世代の支援・2027 国際園芸博覧会との連動

横浜 DX 戦略 令和4年
みんなの「元気」を創る地域のDX

SDGs未来都市計画 2021~
社会、環境、防災、未来を創る多様な人づくり

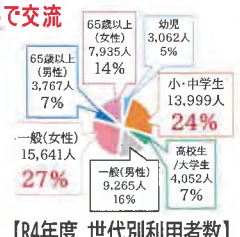
かながわ支え愛プラン 第4期地域福祉保健計画 令和3年
誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをみんなでつくる
若い世代が地域の活動に参加しやすい工夫や仕組みづくり
白幡つながり 安心 支えあい 白幡 ~取組を進めるための体制~白幡の輪

イ 地域特性、地域ニーズ

- 神奈川区東部の白幡地区を中心とし、港北区に隣接、丘陵の中間に位置。坂道、狭小な道に囲まれる
- 自治会・町内会が積極的に活動し、子ども会、老人会、学校等地域一体となり、地域活動が活発
- 白幡小学校は、地域づくりのため地域学校協働活動の推進で文部科学大臣表彰を受ける
- 防災訓練、町内パトロール、防災、防犯地域まちづくりプラン認定など、防災に積極的な地域
- 古からの住宅と集合住宅地等の新住民が混在
- コロナ禍の影響により、人のつながりが減り、移動の大変な立地のため、**高齢者や子育て世代が孤立し、居場所が減っている**

地域ニーズと対策案

- 小・中学生、子育て世代の施設利用が多い
→子どもたちが安心できる居場所づくり、**地域の見守り拠点**
- 高齢化(白幡区の高齢化率 22%と高い)やコロナ禍に伴い、地域課題の担い手不足、コミュニケーション不足が課題
→**開館 20周年 SDGs&ロビー活性(詳細 P11)で交流**
- 高齢者と地域をつなぐ
→居場所づくり、健康維持、人とのつながり維持、困ったときの相談場所
- 若い子育て世代と地域をつなぐ
→パパ・ママ講座:子育て仲間づくりの場
- 複雑な立地から防災面の要望が高い
→防災強化、非常時のランドマーク



ウ 公の施設としての管理

できることから始める!

新たな価値創造 Next Stageの管理運営コンセプト

多様なふれ愛 **白幡**
あひ
明日をひらく 地域のコンシェルジュ

安全安心・公平公正
多世代の地域住民がつながり合う

新しい白幡へ Next Stage 宣言

課題	1 情報力強化	2 多世代交流	3 多様性に対応 バリアフリー	4 地域の 人づくり	5 地域コミュニティ 活性
対策	SNS発信・防災情報共有	キズナをつなぐ多世代事業	障害者・認知症などバリアフリー事業	幅広い生涯学習事業	ときめき白幡福祉まつり、六角橋商店街連携 等

安全	安全・安心な運営 快適な空間	危険個所の明確化/施設設備の適切な管理/事故防止につなげる定期巡回/個人情報保護など人権に配慮 ウェルカム感あふれる地域に開かれた明るい接遇/清潔な施設設備/誰もが気軽に利用できる居場所
公平な仕組みと運用	バリアフリー 利用受付 予約方法 マニュアル作成	バリアフリー化、合理的配慮の提供など 多種多様な世代、嗜好に配慮した事業やサービスの提供 利用申請の書類確認・受理/速やかな利用許可書の発行/明確で透明性を持った施設利用ルールについて説明 施設利用予約は基本 Web からの「抽選」とし、予約に関する明確なルールを定め公平に対応。Web に不慣れな方は、事前に来館登録してもらった上で、抽選に電話でのエントリー可能 「業務マニュアル」作成・毎年の見直し/スタッフミーティングでの共有/「障害者差別解消法施設管理者対応マニュアル」の整備
手段の整備	誰しもが利用しやすい 公正・公平な情報提供 ユニバーサル コミュニケーションに向けた取組み	利用ルール窓口掲示/施設パンフレット・情報紙の配架/事業チラシ・ポスター掲示/ウェブアクセシビリティ対応ホームページ 肢体不自由者 車椅子の貸し出し/エレベーター等への誘導 等 聴覚障害者 筆談器/ジェスチャー/口話 等 視覚障害者 音声による案内/見えやすい掲示物 等 高齢者 老眼鏡/ルーペ/大きめ(はっきりとした)色の文字を使用 知的障害者・精神障害者 コミュニケーション支援ボード(イラストでコミュニケーション支援)/筆談器 等

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

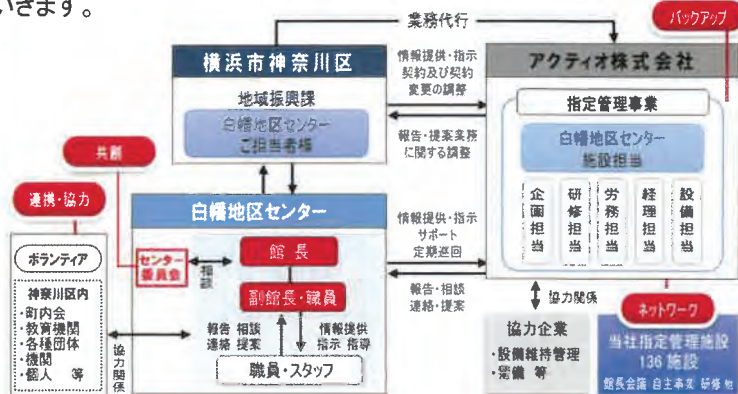
組織

多数の施設を運営してきた経験を活かした当社のバックアップ体制とネットワークを活用した各施設の情報共有と水平展開による効率的で効果的な管理運営を行っていきます。

本社バックアップ

- 施設のヒヤリハットや苦情対応事例、自主事業実施記録を取りまとめ、施設へ情報共有する仕組みを構築
- 業務マニュアル、館長マニュアル、コロナ禍ガイドライン整備
- 館長会や合同研修開催
- 施設で実施した事業を表彰する制度「グッド企画アワード」の実施

地域の各種団体等との積極的な連携を図り、地域のニーズを掘り起こし、地域課題への支援や連携事業等の実施を推奨しています。



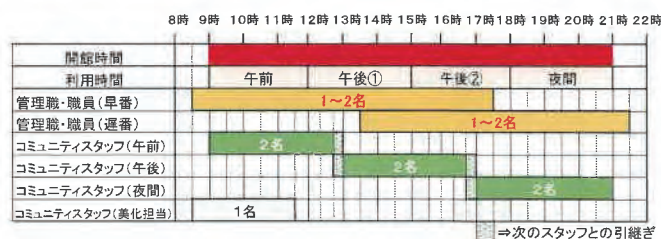
人員体制と業務内容

各職員・スタッフはシフトによる勤務体制となることから、それぞれの業務のほか受付・案内や貸出に関する業務は、全職員、コミュニティスタッフが対応できるマルチワーク体制とします。職員・スタッフは、高い意識と意欲をもち、積極的な意見交換・アイデア出しなど、さらなる施設の発展・成長を見据え業務に取り組んでいます。地域の方が安心して利用できるよう、ベテランスタッフや徒歩通勤圏内のスタッフが9割を占め、きめ細やかで地域密着型の接遇を提供しています。

職種	人数	業務分掌	資格・技能	勤務形態
館長 ※当施設責任者	1名	労務管理全般、収支管理、行政・自治会・社協等対応、設備管理、苦情対応、修繕対応、連絡調整、一般庶務、地域課題・魅力等掘り起こし業務、地域コーディネーター業務、地区センター委員会等に関する事務	甲種防火・防災管理者、第二種衛生管理者、安全衛生推進者、上級救命講習修了	常勤 5勤2休
副館長 ※責任者代行	1名	労務管理、行政・自治会・社協等対応、設備管理、自主事業企画・立案、図書管理業務、広報業務、苦情対応、連絡調整、一般庶務	普通救命講習修了	
職員	2名	自主事業企画・立案、経理事務、苦情対応、ごみルート回収、発注業務、広報業務、各種報告業務、一般庶務、植栽管理	普通救命講習修了	常勤 4勤3休
コミュニティスタッフ	13名	受付・案内業務、貸出業務、図書管理、利用者向け書類印刷、自主事業実施補助、簡易清掃、館内装飾	普通救命講習修了※介護福祉士、司書 資格保持者あり	パート 週3~4日
コミュニティスタッフ(美化担当)	3名	館内外清掃	普通救命講習修了	
本社各担当		神奈川県や協力会社等との調整、研修、経理事務、企画補助 等		本社勤務

スムーズな運営を実現する勤務体制

館長と副館長・職員のいずれかが原則、開館中は勤務し“責任ある勤務体制”を確立しています。職員・スタッフ間の情報の共有を確実にするために、朝礼・昼礼・終礼を必ず行い、勤務交代時の引継ぎミーティング、日報や管理者連絡ノート、スタッフ連絡ノート等も活用して情報共有を図っています。正確な状況把握によって利用者一人ひとりに対して共通の認識をもって迅速に対応できます。



- 安定したサービス確保のため、常時2名のスタッフを朝、午後、夜の交代制で配置し、受付を空けることなく対応しています。
- 全職員・スタッフが午前、午後、夜間を勤務することで、時間帯によって、異なる利用層(午前/子育て世代や高齢者、午後/小学生、夜間/学生、社会人等)、作業内容に対して同等の対応ができます。また、急な勤務変更が発生しても柔軟な対応が行えます。

柔軟なシフト対応による働きやすい職場づくり

職員・スタッフが育児・家事を行いながら勤務しやすいよう、前半月半ばに出勤希望をきき柔軟なシフト対応を行います。急な予定の対応に一斉メールなど臨機応変に対応できるように連絡網を整えています。

職員・スタッフの高いモチベーションを維持し続けるための仕組み…職員・スタッフ会議

月1回の職員・スタッフ会議等で運営ルール、対応方法、接遇等についての話し合いやシミュレーションを行い共有し、全員が当施設を支えていくという意識とモチベーションを継続させています。

雇用機会の創出

当社では**高齢者が働き続けられる環境**を整備することで、**高齢者の保有スキルやノウハウを施設運営に活用**しています。また、社会の平等な雇用支援に貢献するため、**障害者雇用**を行っています。当施設においても、障害のある方と相談の上、柔軟な対応で安心して働ける就業の場の提供を推進していきます。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

個人情報保護等の体制

「個人情報保護法」「横浜市個人情報保護条例」等関連法令を遵守し、当社独自の「個人情報保護方針」を定め、個人情報の適切な取扱いに努めます。当社は個人情報保護に関する認証「プライバシーマーク」を制度開始直後より取得、個人情報の取扱いに万全を期しています。



PMS 組織の構築で安全な管理体制

当社では社長をトップとしたPMS組織を編成し、施設では施設責任者(館長)が、利用者の個人情報を確実に管理し、各種規定を定めた個人情報保護マニュアルのもと、適切に取扱います。

個人情報に関する各種研修の実施

就業前および年2回、「個人情報保護研修」および「情報セキュリティ研修」を実施します。



職員研修計画 ～「安定運営」と「感動運営」を実現

私どもが目指す施設の付加価値を生み出す運営とは、「安定した運営」をベースに「感動を与える運営」を加えることです。それを実現できる人材の育成が研修の目的です。右図に示したとおり、「安定運営」と「感動運営」を実現するための研修を併せて、“来て良かったね、また来たいね研修”と呼んでいます。

来て良かったね、また来たいね研修
【感動運営研修】+【安定運営研修】

接遇研修(応用編)、リカレント研修、フォローアップ研修、事業担当者(応担当向け)研修、専門研修、各種事業研修、ユニバーサル研修、高齢者対応研修、SDGs研修等

接遇研修(基礎編)、身だしなみ研修、情報セキュリティ研修、個人情報保護研修、管理職研修、安全管理研修等

※実際の業務までの間に遠慮研修も行っています。

具体的な取組 様々な研修手段を整備、従事者に対して最適な研修を実施

▶ 見られ公務員※研修

公の施設に勤務する際、利用者からは自治体の職員に見られることを理解し、適切な言動ができるようにするための研修 ※「見られ公務員」は、当社の造語です

▶ 接遇研修(基礎編)(応用編)

接遇スキル、言葉遣い、立ち居振舞い、接遇10大用語等接遇マナー基礎習得

▶ ユニバーサル研修

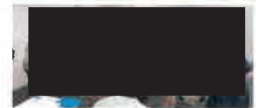
人権研修 / 障害者対応研修 / LGBTQ研修 / ヘイトスピーチ解消法

▶ 管理職研修

ハラスメント研修 / アンガーマネジメント研修 / 苦情対応研修 等

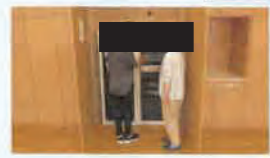
▶ 障害者対応 バリアフリー研修

職員・スタッフを対象に、障害者が積極的に貸室を利用してもらえるよう、「バリアフリー研修」を実施しています。座席の準備、表示方法、利用において注意すべきポイント、利用者の誘導の仕方等、様々な角度から、障害者が困ることを知り、楽しむためには何が必要かを学んでいます。



白幡オリジナル・スキルアップ研修 「スタッフお悩み相談」

職員の間で聞けないこと、例えば、「実は、AV機器の操作がうろ覚えで・・・」という声には、別のスタッフが先生になってもらい実地で復習しています。その場で教える側も教わる側も双方ともあらためてスキルを向上させる効果が生まれます。気軽に職員・スタッフの本音を聞き取る機会を設けて、**スキルやチームワークの強化・共有意識の向上**に有効な取組みです。



▶ 専門研修

児童厚生員研修 / 公民館職員研修 / 高齢者施設職員研修

▶ 各種事業研修

企画者養成研修 / チラシ作成研修 / 広報担当研修 等

▶ フォローアップ研修

業務品質の維持・向上につながる施設毎の課題やニーズに合わせた研修

施設館長・職員が講師となる研修【アクティオの豊富な人材の活用】

施設での実践+スキルを兼ね備えた施設の館長、職員が講師となる研修です。私どもの強みである多種多様な指定管理施設を管理運営しているからこそ、施設職員による人材育成の水平展開も可能です。

▶ 高齢者対応研修

当社の高齢者施設の館長による研修

▶ 環境研修(SDGs研修)

当社の環境施設の館長による研修

▶ ファーストエイド研修

救急救命士の資格を有する児童館の副館長による研修。現場職員が一次対応をする際の的確な処置方法を学ぶ

▶ SNS 使い方研修

SNS がはじめての職員でもショート動画配信など利用者に興味を持たせるコツが学べる



SNS 使い方・動画研修

ファーストエイド研修

資格取得の推進 資格取得及び資格受講の機会を与え、職員のスキルアップを図ります。**職員自らが施設の講座の講師となって事業の幅を広げる効果**があります！

▶ オンライン / 通信教育

施設でも研修ができるよう、オンラインを活用したコンテンツを **360 タイトル**(現在も増加中)用意しています。施設職員がいつでも、どこでも、短時間で研修が受けられます。

▶ 社内および e ラーニング (協力: Smart Boarding 運営会社) プログラム

障がい者差別解消法 / 接客十大用語(英語・中国語) / 手話十大用語 / 見られ公務員 / ビジネスマナー / コミュニケーション / マネージメント / リーダーシップコース / コンプライアンス等



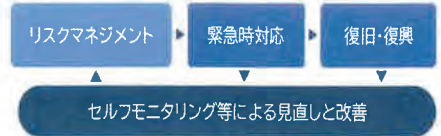
(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

ウ 緊急時の体制と対応計画

危機管理の基本的な考え方

公の施設を預かる指定管理者として、最も優先されるのは利用者の安全確保です。私どもは緊急時に利用者の安全を守るため、日頃から未然防止策の実施、緊急時対応の明確化などのリスクコントロール実施に取り組んでいます。



危機管理の具体的な取り組み

全般	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時連絡表、危機管理マニュアル整備 ・ヒヤリハット活動の実施とフィードバック・共有 施設点検、各部屋の備品チェック(月1回)⇒「割れ窓理論」に基づく館内外の整備徹底 休館日のシミュレーション(ケガ・病気・火災) ・台風や大雪などの災害時に備えて、近隣の職員・スタッフ非常事態体制シフトを整備 自衛消防隊を設置し、合理的で実効性ある安全管理体制を構築 ⇒全スタッフが出勤時に緊急事態時における役割分担表を確認し、当日の役割認識を徹底 	<p>役割分担</p>
防犯	<ul style="list-style-type: none"> 防犯研修(不審者対応等)の実施 「防犯への備え」を見る化⇒防犯グッズ(サスマタ・催涙スプレー・カラーボール等)設置 トイレ、更衣室等への盗撮・盗聴器の設置等を防止する⇒「電波クリーニング」を実施 日常館内外巡視巡回点検⇒リストによる定期巡回実施(夜間は警備会社に委託) 体育室他の監視カメラ定期チェック⇒異常を確認した際は、現場に急行し状況を確認 <p>「犯罪を発生させない」日常の運営における取り組み 受付での声かけによる来館者把握はもちろんのこと、敷地内の巡回で、問題発生しやすい環境を発見し改善を行うことで、積極的に犯罪防止に努めています。また、利用者への犯罪を「させない」という意識付けも重要です。受付は空席にせず笑顔で挨拶し、明るい健全な施設を作りだすことが、不審者の侵入予防効果につながります。</p>	<p>防災訓練 防犯研修 AED研修</p>
防災	<ul style="list-style-type: none"> 館長は消防法に基づく防火・防災管理者資格を取得・防災教育(適宜) 白幡上町の防災訓練参加 ・白幡上町と共催で消防放水訓練 ・利用者用の防災用の備蓄(飲料水と簡易トイレ) 有事(大・小規模)を想定した防災訓練および研修の実施 ・ハザードマップ確認 ・館内掲示による有事対応処案内 落下物、倒壊物等の対策 ・地域防災拠点の把握と誘導方法 ・広域避難場所の把握 ・災害用ベンダー自販機の設置 	<p>簡易トイレ</p>
他	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策(衛生管理の徹底、消毒液設置等)、汚物処理キット整備 等 入口や手洗い場にインフルエンザ、コロナウイルス対策として消毒液の設置 ・電子蚊取りの貸出 ・Co2 センサーによる換気測定 空調温度、湿度、換気、採光などの環境に配慮した清潔で安全な管理 ・熱中症対策(温湿度計の設置、熱中症指数の掲示、注意喚起) 	

設備故障を未然に防止する維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画は P12 で説明しています。

緊急時対応について

館長・副館長の指示のもと、来館者・職員・スタッフの安全を最優先に、適切な対応を行うとともに速やかに区に連絡し、判断を仰ぐことのできる体制を整え緊急時にも迅速かつ安定した業務を行います。

- 自衛消防隊(通報連絡係・初期消火係・避難誘導係・応急救護係)⇒緊急事態に合わせた役割の遂行(通報、初期消火、避難者の呼びかけと誘導、応急手当等を行い被害拡大の防止)
- 神奈川県地域振興課への連絡(緊急時の連絡網・毎年更新)
- 緊急事態により勤務時間外職員の招集
- 当社危機管理本部設置⇒情報収集を一元化のうえ横浜市、神奈川県と連携
- 災害等情報受信としてラジオ・TVの設置(最新の気象・災害情報)
- AEDの設置、有事の際に、飲料が取り出せる自動販売機
- 職員・スタッフ用分の災害時用備蓄 3 日確保、水、非常用トイレキットの備蓄
- 災害時、災害対策本部の代替設置施設、感染者対応施設として協定に従い行政担当へ管理を移管する



リスクコントロール

災害発生後は、通常の開館状況に戻れるよう、所管課と連携を図り、速やかに次の対応をとります。また、当社は指定管理賠償責任保険に加入し、万が一の利用者の被害・損害の対応に備えています。

地域とともに行う防災・防犯への取り組み

施設のある白幡上町の「白幡上町防災・防犯地域まちづくりプラン」(横浜市認定)に地域の協力拠点の一つとして当施設ができる防災・防犯活動を行い、地域住民の安全・安心に努めます。白幡上町自治会運用「災害時伝言板」携帯アプリと連携して情報共有を行います。



自治会と連携した放水訓練	施設敷地内に設置のスタンドパイプ式初期消火器具を使って放水訓練
こども 110 番れんらくばしょ	地域の子どもたちの緊急時の駆け込み場所「こども 110 番れんらくばしょ」に登録

■白幡上町自治会 / 自治会の防災会議や防災訓練に参加

- 緊急時の連携体制として、一時避難場所として必要となる情報等の提供
- 災害時に当施設の館内放送や緊急伝言板設置による利用者への注意喚起および情報共有
- 白幡上町防災アプリへの運用協力

■白幡小学校 PTA/神奈川警察署

- 「こども 110 番れんらくばしょ」に登録

■神奈川区

- 災害時における施設利用協力に関する協定(代替施設として位置づけ)

■他施設

- 地域他施設共催の「防災訓練」の開催
- 起震車体験、けむり体験、防災グッズの紹介等

白幡地区センター

(4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

設置理念を実現する運営内容の考え方



魅力的な事業を開催、人々の「生きがい」を育み、自主自立的な活動を支えます

時代背景により人々の地域に対する接し方は変わります。そこで地域に関わりたいという方々の潜在的な力を**地区センターの地域ボランティア**という形で集めます。施設ロビーを地域ボランティア活動の場として様々な形に醸成します。あわせて、高齢者の憩いの場を提供することで、サークル活動や地域自治会活動への関わりの場へ広がっていきます。

地域課題にしっかりと取り組み、人々の絆や地域連帯を強めます

地域のネットワークをつないでいくと思わぬところで解決の答えが出てくる場合があります。まずは、地区センターの集いの場から初めて、地域のコミュニケーションを広める橋渡しを地区センターが行います。

地域交流と団体交流を促進し、地域の方々と一緒に施設運営に取り組みます

下記連携図の実績を活かし、**次期さらに地域と一緒に施設運営に取り組む策**が多数あります。「若い世帯の子育て世代と地域を結ぶ講座」「六角橋商店街の地域のお店と地域住民と繋がり講座」「地域の防災防犯講座」等。

ひとりひとりを大切にします

利用者の声は、決して聞き漏らしません。解決できることはもちろんのこと、できないことは、なぜできないかについても丁寧にお答えします。利用者の目線で感じたことは、貴重なご意見であるため業務に反映するなど、様々な対応を即刻行っています。

【利用者意見から改善した事例】



利用者「走り回る幼児を安心して遊ばせたい」
→**エリアを分け**利用者に安心して利用してもらう

これまで築いてきた地域連携の実績

広報・PR等の協力企業 ・タカコミュニケーション ・東京新聞社(読者会) ・YOUTUBE ・ニコニコ動画	当社の協定提携先施設 ・高地区センター 部分会室 ・駒込区立 白幡 公民館 ・大塚みずすまい地区センター 等	地域の企業 非営利団体 ・GOMIスポーツクラブ ・エニジーローモーター ・六角橋商店街 ・鎌倉市立長沢児童館 ・第一生命株式会社 ・水野文房 ・第一生命株式会社 ・フーム アソシア
近隣の学校 ・白幡小中学校、清島小学校 ・神奈川小中学校、清島小中学校 ・鎌倉市立長沢児童館 ・神奈川小中学校、清島小中学校 ・神奈川小中学校、清島小中学校 ・白幡小中学校 ・白幡小中学校 ・白幡小中学校	協定提携先施設 ・白幡地区センター	地域の公民館施設 ・神奈川公民館 ・白幡小中学校 ・白幡小中学校
地域のボランティアグループ等の活動実績 ・NPO法人 社会福祉協議会 ・NPO法人 社会福祉協議会 ・NPO法人 社会福祉協議会 ・NPO法人 社会福祉協議会 ・NPO法人 社会福祉協議会 ・NPO法人 社会福祉協議会 ・NPO法人 社会福祉協議会 ・NPO法人 社会福祉協議会	ROUTE7プロジェクト ・六角橋地域ケアプラザ ・六角橋地域ケアプラザ ・六角橋地域ケアプラザ ・六角橋地域ケアプラザ ・六角橋地域ケアプラザ ・六角橋地域ケアプラザ ・六角橋地域ケアプラザ ・六角橋地域ケアプラザ	神奈川区地域施設連携会議のつながり「Route7プロジェクト」 六角橋地域周辺の神奈川区の施設の7施設の有志が、施設間の垣根を越えて共通の目的(各施設の間をつなぐ地域バスの運行の実現)を持ち連携、活動しています。

神奈川区地域施設連携会議のつながり「Route7プロジェクト」

六角橋地域周辺の神奈川区の施設の7施設の有志が、施設間の垣根を越えて共通の目的(各施設の間をつなぐ地域バスの運行の実現)を持ち連携、活動しています。

白幡地域を知り尽くす当社だから可能な連携

- 子育て世代対応「小児救命法講習」「地域の専門医が語る子どもの医療」等の講習
- 近隣小学校と連携した毎月ごとの児童の作品展示や小学校の情報掲示板の設置、出張クラブ活動
- 地区センター発表会など各種連携活動、地域ゴミゼロ活動に参加
- 障害者地域作業所等の活動支援において障害者就労支援を行っているNPO「一の会」と連携、**ロビーでお菓子の販売**、地区センターイベントで出店の場の提供

多様性・多世代交流の拠点施設へ ～あらゆる地域住民が安心して集い、交流する地区センター～

上記連携図をさらに深化・拡大させ、「地域を知り尽くす、掘り起こす」をテーマに、各種事業のより一層の充実を目指します。地域団体等が相互に高めあい、当地域の「お宝」(ヒト、モノ、コト)を地域の人々とともに掘り起こし、設置理念を実現します。

イ 利用促進策

地域住民の利用確保を図るため、下記5つの基本方針の通り、利用者のリピーター化を目指します。

- 積極的なPR活動
- 魅力ある事業の実施
- 連携による利用機会の創出
- 施設設備の効果的な活用
- サービス品質の向上

- ▶ **20周年特別企画「サークル活動応援祭」** NEW Point!
センター20周年を記念し、施設で活動している全ての団体を対象に「**20団体限定で諸室貸出を1回無料**」にします。
- ▶ **新規サークルへの無料貸し出し** NEW Point!
「新規活動応援キャンペーン」として、**新規サークルの4回までの活動の諸室貸出を無料**にします。
- ▶ **SNSを活用した広報** NEW
SNSを導入し、若者向けPR活動を強化。
- ▶ **ロビー活性！ソファ-新調で居心地良さPR** NEW
ソファを新調して「合体させてみんなで使う」「1人で使う」等、用途に合わせて座り方を変更可能。交流の活性を促します。
- ▶ **稼働率をUPさせる自主事業の展開** NEW
(和室でベビーヨガ、調理室で味噌作り)(詳細様式4)
- ▶ 自主事業から誕生したサークル団体の優遇措置(詳細P8)
- ▶ **子どもから高齢者まで多世代の居場所づくり** NEW
地域の声から中学生にも使いやすい環境(大人と同様 21時まで利用)を提供している市内でも数少ない施設です。次期はロビーでeスポーツ講座による**高齢者と孫世代の多世代交流**や空き部屋開放でさらに利用促進！
- ▶ **Web予約の実施 / Wi-Fiの設置**
現在導入済のシステムを継続運用。予約ごとに申請書を作成しない・支払状況がすぐ分かるなど好評です。

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について

ウ 利用料金の設定について

横浜市地区センター条例に定められた利用料金設定を基準とし、基本的には次期指定管理期間も現状の利用料金で運営します。当施設は、平日9時～21時の開館時間を午前、午後①、午後②、夜間の時間帯に分け、3時間ごとの利用時間です。(料理室のみ2時間ごと)下表の利用料金がそれに該当し、4つの時間帯は同金額です。ただし、日曜、祝日は17時閉館で午後②は2時間の利用金額です。

部屋名	利用料金	部屋名	利用料金
中会議室	930円	音楽室	1,290円
小会議室	510円	工芸室	810円
料理室(※2時間)	640円	体育室(全面)	1,800円
和室(全面)	780円	体育室(1/3面)	600円
和室(半面)	390円	体育室(2/3面)	1,200円

なお、体育室の利用時間帯は下記の通りとします。

	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00(午前)	団体	団体	団体	団体	団体	個人	団体
12:00～15:00(午後①)	個人	団体	個人	団体	団体	団体	個人
15:00～18:00(午後①)	個人	個人	個人	個人	個人	個人	個人 (～17時)
18:00～21:00(夜間)	団体	団体	団体	団体	団体	団体	

▶ 翌日・当日利用の時間貸しと利用料金の設定

翌日・当日の利用申し込みに限り、空き室があった場合は1時間ごとの利用も可能とします。その際の利用料金は右表の通りです。

リモートワークの需要が高まりつつある今日、自宅近くに当施設のような貸室があることで、利用ニーズも高まると思われます。地域住民が施設を利用できるよう、回覧版、館内掲示、ホームページ・SNSでの周知活動も行っていきます。

部屋名	利用料金	部屋名	利用料金
中会議室	310円	音楽室	430円
小会議室	170円	工芸室	270円
料理室	320円	体育室(全面)	600円
和室(全面)	260円	体育室(1/3面)	200円
和室(半面)	130円	体育室(2/3面)	400円

▶ 料理室の目的外利用

料理室の目的外利用は、**2時間640円を320円に割引**して、利用促進につなげます。※1時間利用の際は160円

▶ 抽選後は何度でも予約可能

翌々月の抽選後(14日10時以降)からは、何回でも施設の予約をすることが可能です。

▶ 新規サークル団体への利用予約の優遇

当施設で実施した自主事業からサークル化された団体に対して、事前に申請をしてもらった上で、最初に「6ヶ月間の先行予約」を引き続き導入し、さらに「新規サークルの4回までの活動の諸室貸出を無料」にします。

▶ 利用料金の減免について

横浜市地区センター条例および同条例施行規則に基づき、「地区センター 利用料金減免ガイドライン」に則って、利用料金の減免が適用される団体については、適切に対応していきます。

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について

エ 利用者ニーズの把握と運営への反

私どもは、利用者や地域住民の意見をアンケート用紙やWebアンケートなど様々な方法で収集、把握、分析、検討し、これを業務へ反映していく仕組みを確立しています。結果としてさらに良好な利用者サービスにつながっています。

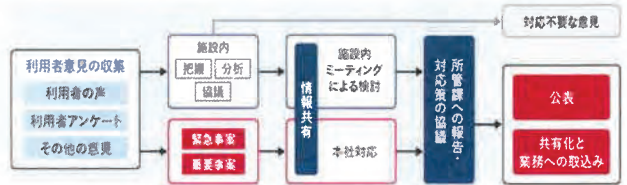
Google フォームを活用！
若者世代のニーズを収集し、
利用促進・サービス向上へ



利用者との積極的なコミュニケーション	受付での声かけはもちろんのこと、部屋利用の案内時、終了点検時に直接、不具合は無かったかの聞き取りをし、いつでも、どこでも利用者への挨拶や声かけをきっかけに“プラス1コミュニケーション”を通じた「生の声」を聞き、潜在ニーズを収集します。
利用者モニタリング	ご意見箱の設置、自主事業アンケート等による情報収集、SNS への反応、毎年「利用者アンケート」「プレイルームアンケート」を実施して、利用者からの意見・要望等を把握します。 Google フォームを活用したアンケートにより、広く利用者ニーズを把握します。
地域の会合など	白幡地区連合会議の出席とヒアリング、その他の連合関係部会への参加、障害者就労支援団体との会合、神奈川県地域施設連携会議、神奈川県読書活動関係機関連絡会に出席します。
利用者会議	「利用者会議」は利用者アンケート実施後に開催し、アンケート結果を報告、質問の回答やさらなる意見を募ります。この会議の内容は、館内、ホームページに掲載されます。
地区センター委員会	年2回、地区センター運用状況、年間予定を報告、利用者の提言や指定管理者からの提案を話し合います。

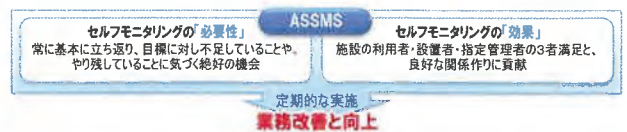
▶ 利用者意見の情報共有と分析・検討

利用者意見を分析・検討し、朝礼・昼礼・終礼・ミーティングなどにおいて共有します。利用者からの意見は、スタッフ会議等で検討のうえ、利用者会議やアンケート等で意見を求め、センター委員会に相談します。



▶ 当社独自の120項目によるセルフモニタリングシステム

通称: **ASSMS** = **ACTIO** Shiteikanrisha **Self-Monitoring System** を導入し、各項目に基づき本社 ASSMS 担当が監査し、業務改善と向上に努めています。



- ▶ 利用者からの苦情やトラブル ~万一、苦情等が発生した場合には、迅速に誠意をもって対応~ 私どもは苦情を「当施設への期待、関心の表れ」と捉え、サービス向上のヒントと受け止めています。

オ 利用者サービス向上の取組

利用者満足度を高め、利用促進につなげるためのサービス品質向上策の基本方針は以下の5つです。

- 新たな利便性の提供
- 魅力ある事業の実施
- 有益な情報の提供
- おもてなしの心あふれる接遇
- 快適な雰囲気空間の提供

- ▶ **キャッシュレスでの利用料金支払い** **NEW**
感染症拡大に伴い、現金支払いからキャッシュレスでの支払いを要望する利用者が増えたため導入します。
Point キャッシュレス
- ▶ **子育て家庭応援ハマハグ登録**
協賛店との連携を継続実施していきます。
- ▶ **20周年記念「横浜の産業知ろう」物販・展示イベント** **NEW**
横浜発祥の物品(ビール、食パン、ケチャップ等)の販売とパネル展示を開催。近隣商店街と協働して販売紹介。初めて来館した利用者に当施設との接点を作ります。
Point

- ▶ **自主事業の詳細** **※P11** ▶ **緊急時の情報提供** **※P6**
- ▶ **認知症サポーター研修の実施**
多様な地域住民が利用する地区センターとして、配慮ある接遇ができるよう定期的に研修を行います。
- ▶ **花と緑のある施設空間づくり** **NEW**
国際園芸博覧会に合わせ、館内外に花と緑を設置して利用者が和やかに感じられる空間を演出します。
Point 花と緑の設置
- ▶ **街を明るくする取組み** **NEW**
施設の外周部にソーラーパネル付きの街灯を設置、夜間の防犯対策をします。
Point

カ ニーズ対応費の使途について

ニーズ対応費は、利用者の利便性向上などのニーズに対応する費用として利用者の意見・要望を参考に使途を決定し、センター委員会で承認、使途について疑義がある場合は区と協議の上、決定します。

- 「ニーズ対応費(利用料金の1/3)」
約147万円(R6年度)
- 利用者利便向上のために活用
- 教養を満すための備品(図書・新聞等)購入
- 快適な利用環境を提供するための備品購入、改善工事
- 大勢の人が参加できるイベント費として活用

(4) 施設の運営計画

キ 横浜市重要施策に対する取組

キ 横浜市重要施策に対する取組

私どもは、横浜市の重要施策を以下の項目と受け止めています。

▶ 情報公開

横浜市が示す「指定管理者の情報公開に関する標準規程」に準拠して「情報公開規程」を作成し、適切に対応します。施設運営の透明性を図り、市民・区民への説明責任を果たすため運営に関するモニタリングを積極的に行います。

▶ 人権尊重、障害者福祉政策

私どもは利用者の人権を尊重するとともに、公平・公正・平等な利用を確保します。職員・スタッフ全員が“差別のない対応”という統一した意識をもって運営にあたるよう「人権研修」を実施しています。本市が主催する人権啓発講演会等に積極的に参加し、多様性、LGBTQ、人権問題等について学び、合理的配慮の提供に取り組んでいきます。



特に当施設は、目の見えない方向への絵本を取り上げて多くの人に理解を深めていきます。地域ケアプラザと連携し、「お年寄りに優しい街六角橋オレンジプロジェクト」など、認知症の方が暮らしやすくなる取組を積極的に行います。

▶ 子育て支援 ~次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」を取得~

当社は、子育てと仕事を両立しやすい職場環境づくりに取り組む企業として、「くるみん」の認定を受けました。当施設では、地域子育て支援拠点「かなーちえ」と連携し、「パパ講座子育て応援講座」等を展開。



▶ 男女共同参画の推進 ~女性活躍推進法に基づく「えるぼし」最高位に認定~

当社では、男女雇用機会均等法を遵守し、男性も女性も性別による不利益を受けることなく、その仕事の成果や能力が活用できています。実際に施設管理職としても多くの女性が活躍中です。

▶ 神奈川区の魅力アップ

神奈川区いまむかしガイドの会と共催で自主事業を開催。「わが町 かながわ とっておき」の巡回写真展の協力、イベントでの横浜醤油(株)さんと協働。「わが町かながわマナー違反一掃作戦」に参加するなど、地域の中で協働します。

▶ 読書の活動 普及と推進について

第二次横浜市民読書活動推進計画に則り、司書を配置して貸出数を 12,103 冊(R1)→13,143 冊(R4)と伸ばしてきました。選書には力をいれて人気の新刊の配架は早く、市内図書館で予約数百人待ちの本も短期間で入手できます。毎年、地域の家庭で読まなくなった 1,000 冊前後の本を譲り受け、譲渡会を開催するリユース図書活動を実施。

▶ 環境への配慮

私どもは数多くの施設の指定管理者として施設で実施する環境配慮に関する取組の水平展開が可能です。現指定管理者として当施設の建物・設備や利用状況と、これまでの成果を活かし、**ヨコハマ3R夢(スリム)プラン**の計画を踏まえ、適正な省エネ・省資源対策等を行い、次世代へつなげる環境保全を維持します。

3R+R 活動	具体的な取組内容
リデュース (発生抑制)	・横浜市の資源ごみルート回収に参加(よこはまG30の推進) ・緑のカーテン、ライトダウン等の実施、LED 導入による節電、間引き点灯 ・紙類の消費を抑制(文書の電子化、データ共有化など)、トイレトーパーの使いきり ・ヒートポンプ式自販機設置の導入・省エネ家電の導入(掃除機など) ・冷暖房の設定温度調整や時間短縮(室内の冷房設定(28度)、うちわ貸出)、節水
リユース (再使用)	・地域で不用となった本を、必要とする地域の人に譲渡する ・増えすぎて株分けできる植栽を小分けして、地域で活用
リサイクル (再生利用)	・紙類は古紙リサイクルできるものは分類して回収(よこはまG30の推進) ・インクカートリッジの回収・プリンターの廃土を再生して利用
リアクト (地域の人々との働き合い)	・おもちゃ病院、書籍交換会など、エコ関連の自主事業、イベントの開催 ・地域のボランティアと連携し、ベルマーク・使用済切手、未使用はがきの回収 ・横浜市フードドライブ活動への参加・コンポスト SDGs事業

▶ 市内の中小企業優先発注

横浜市中企業振興基本条例を踏まえ、施設管理に欠かせない維持管理や修繕、消耗品・事務用品の調達等については、コンプライアンスを遵守した信頼できる市内中小企業への発注を優先し、振興に寄与しています。

主な委託業務/主な扱品目	事業者名	所在地	主な委託業務/主な扱品目	事業者名	所在地
植栽・空調・電気設備管理 等	横浜パンフィック管理(株)	中区	建物設備	(株)小侯組	南区
体育用品	東京体育用品(株)	青葉区	電気照明設備	岡地建工社	神奈川区
印刷用品	(株)ワイソリューション	戸塚区	和室備品	島村製畳	神奈川区
音響機器	妙光電機(株)	旭区	図書消耗品	(株)有隣堂	戸塚区

▶ 地域活動拠点として地域団体・施設とともに地域の課題解決を図る『共創』の体制づくり

当施設においても、関係団体等と積極的な連携を図り、地域の課題・ニーズを適切に把握します。その上で、地域に求められる事業・取組を地域の各団体と連携して実施していきます。

連携先	事業・取組の事例
白幡小学校、浦島小学校	校外学習への協力、講座案内依頼
神奈川中学校、浦島丘中学校	吹奏楽演奏、Route7プロジェクト
神奈川大学	イリュージョン・ライブイベント
地域子育て支援拠点かなーちえ	自主事業の共催(子育て支援関連)
六角橋地域ケアプラザ	自主事業の共催(高齢者支援関連)

(5) 自主事業計画

自主事業の基本的な考え方

子どもは当施設の管理運営の基本方針に掲げた通り、右の施策理解と地域把握を踏まえた上で、先に設定したコンセプト「多様なふれ愛 白幡」に基づき、各種事業を実施していく4つの基本方針を踏まえ「地域と多世代をつなぐ」を重点目標に掲げ、取組みます。

横浜市、神奈川区の行政の方針や施策をよく理解した上で

住民特性や立地を徹底的に知りニーズを把握した対応

- ▶ 1 キズナを再構築！
多世代交流
- ▶ 2 多様性に対応する
バリアフリー
- ▶ 3 社会ニーズに応じた
生涯学習での育成
- ▶ 4 地域課題に取り組む
連携・交流・地域活性

▶ 自主事業の具体的な内容 ⇒詳細は様式3および4に記載しています

次期指定管理期間においては、講座数はコロナ禍以前の水準を保ちつつ、より地域のニーズと課題に合致した事業テーマ(方向性)を掲げ、事業品質にこだわり、実施していきます。



1 キズナ再構築！
多世代交流

全世代 地域住民参加

開館 20 周年記念

20 周年プロジェクト

1 SDGs を地域で考える「地域のコンポスト運用」

国際園芸博覧会を念頭に「SDGs視点の社会貢献」「住民交流を積極的に促進」「花と緑を飾る街」を合わせて展開。また、ゴミから野菜への「食の循環」をテーマに広げて、子どもたちへの花育／食育といった教育の展開も検討。

【1年目(2024)】施設敷地内に地域住民が利用できるコンポストを仮設置 家庭でも気軽に行える簡易コンポストを20周年オリジナルグッズとして配布
 【2年目～3年目(2025～2026)】子ども花育/食育事業、ベランダ菜園
 【4年目(2027)】園芸博覧会連携 子ども主役住民参加型プログラムを検討
 【5年目(2028)】食べられる植物を利用者と育てて料理講座で調理室稼働 UP

5年目 ▶住民の交流が活性化

4年目 ▶園芸博覧会と連携

2年目 ▶子ども花育/食育
▶ベランダ菜園

▶動画配信

▶他施設連携

1年目 20周年記念 ▶子どもアート企画

◎施設にコンポスト設置
▶周年記念の簡易コンポストの配布
▶20周年地区センターまつり (SNSによる情報拡散)

20 周年プロジェクト

2 地域活性「地区セン・ロビーの活性化 ～地域力の人材発掘からサークル化へ～」

地域のサークル活動を活発化するため地域の人材を発掘します。また、利用の少ない午前中のロビーを活性化して、大人の憩いの場を作ってサークル活動へ広げます。

地域の方々の中から
得意技のある人材発掘

地域の回覧板や SNS で募集。地域のネットワークを使ってスカウト。地域とつながりたい、何かお手伝いしたい方々に気軽なグループ団体づくりを促します。

ロビーに大人の居場所づくり

地域ボランティアが中心となり、午前中のロビーに交流の場を提供します。

●オンライン e スポーツ

ロビーディスプレイでボウリング！孫世代と交流

●血管年齢測定(無料)

高齢者が居心地よく集まりやすくなるロビー空間へ

自主的に活動するコミュニティグループから、地域のサークルへ進化

一般	地域企業連携	・「地域でスポーツ体験」・「極める珈琲タイム」・「六角橋商店街の出前講座」	地域住民参加で商店街とも連携
幼児～高齢者	近隣施設連携	・「介護相談 ケアプラザ講座」・「神奈川大学の出張講座」	
幼児・親子	子育て世代応援	・「ママ・パパ講座子育て応援講座」	
小学生～高齢者	世代交流	・「遊びを通じて世代対決(カコム・北欧スポーツ)」 ・「みんな一緒にさわやかに体を動かそう」・「星空めぐり講座」	認知症の取組みを地域とともに推進
2	多様性に対応 バリアフリー事業	・「さわって広がる世界の絵本」 ・「白幡オレンジプロジェクト～認知症バリアフリー～」	
3	健康増進事業	・「継続はカ・体力維持体操」 ・「メンズのピラティス」	
	教養・生活	・「学問シリーズ 仏教」・「麴、味噌作り」・「就活メイク」 ・「生活習慣」	
	防災事業	・「放水訓練体験」 ・「パパママ防災 家族を守る」	多世代が興味の持てる事業構成
4	イベント地域交流	・「開館 20 周年記念地区センター祭り」・「子どもも大人も秋まつり」 ・「ときめき白幡福祉まつり」 ・「図書ポイントカードで読書週間」・「野菜の地産地消」	
	シニアフレイル予防	・「みんなで歌って健康維持」 ・「朝からみんなで体操」 ・「室内グランドゴルフ」	

▶ フードドライブ

横浜市が推進するフードドライブに参加。フードロス問題と貧困問題の解決に貢献します。

(6) 施設及び設備の維持管理計画

施設及び設備の維持管理の考え方と具体的な取組み

「総合的なマネジメント力」を発揮し、以下3つを基本的な考え方とし、保守点検・清掃・衛生管理などの業務を的確・スムーズに行い、利用者に安全・安心確保と、ホスピタリティあふれる快適な施設空間を提供します。

法令遵守と効果的な管理

長寿命化を目指した計画の策定と実施の徹底

管理・修繕における経費削減

▶ 法令遵守と効果的な管理

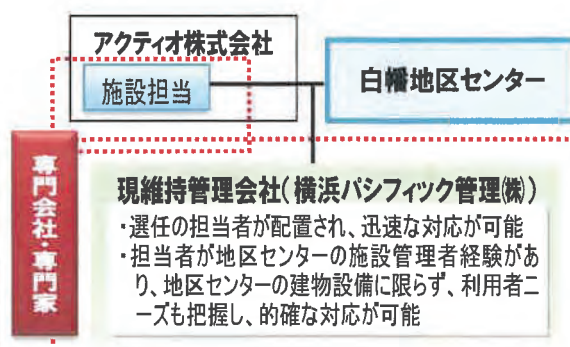
維持管理業務については、関係法令等に基づき、維持管理業務特記仕様書の内容を確実に履行します。それぞれの実作業は専門会社へ委託し、効果的で確実な維持管理を実現します。

▶ 専門会社が維持管理業務を実施し、当社が履行チェック等の総合管理を行う体制

私どもは、維持管理業務を委託会社に任せきりにはしません。右図の通り、施設職員だけでなく当社設備担当も支援することで、確実に業務を遂行できる体制を構築しています。業務の履行チェックとしては、本社設備担当や施設担当が適宜セルフモニタリングを行っています。

施設・設備の不具合時は、本社担当による適切でスピーディーな一次対応と専門会社への必要な指示を行います。

設備担当（本社）	経験豊富な担当者による直接指導・監督（立会い）
専門会社（委託先）	仕様書等に基づいた各維持管理業務の実施
館長（施設）	各維持管理業務立会い、業務報告受理



施設職員・スタッフ	全員の管理意識を高く持ち、ちょっとした異常や変化を報告（日々の業務やミーティング）
-----------	---

▶ 保守点検業務計画

保守点検業務は、有資格者が適切に実施します。稼働状況や事業スケジュールの日程と作業効率の両面を踏まえた実施日とする保守点検業務計画を策定し、点検・整備等による施設の稼働時間をできるかぎり低減させます。巡回中や点検時に、少しでも異常が見られた際には所管課へ連絡し、大事に至らないように対応します。

特に経年劣化が見られる設備には優先順位をつけて早期復旧に向け、区と協議しながら、施設機能やサービスへの影響を最小限に抑えます。施設備品については、日頃からの管理や手入れを入念に行うことで、故障や破損による思いがけない事故を防ぎ、リスクの回避と修繕費の削減に努めています。

▶ 施設特性に応じた効果的な清掃計画

清潔な施設環境作りは、利用者満足度の向上とリピーター化につながる大きな要素の1つです。施設特性を考慮した年間清掃管理計画を立て、日常清掃・定期清掃を確実に実施します。また、本社設備担当による品質検査（インスペクション）も取り入れ、継続的な業務改善を行います。

▶ 長寿命化を目指した計画の策定と実施の徹底

維持管理に係る各種計画は、PDCA サイクルを回しながら計画実施を徹底すると共に、常に改善を図り、より安全で快適な施設空間の提供と設備の長寿命化を目指しています。

特に、今年度実施予定の公共建築物劣化調査結果を踏まえ、委託先の専門会社と密に連携しながら、指定管理期間5年間の修繕計画を立案し、所管課と協議した上で適切に実施していきます。

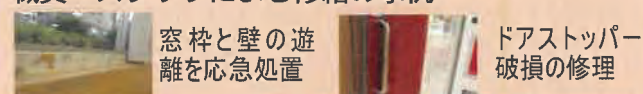
▶ 管理・修繕における経費削減

簡単な修理や作成物は、外注せず、職員・スタッフが自ら実施し、経費を縮減しています。毎日行う職員・スタッフによる掃除により、老朽化も目立ちますが「きれい」という第一印象を必ず持ってもらえます。日々の点検と修繕により施設・設備の長寿命化を図っています。

職員・スタッフによる定期清掃・修繕

- 8月 図書棚卸・本棚改造/破損部分の修理
- 年末 館内外の備品の点検・清掃

職員・スタッフによる修繕の事例



▶ 現指定管理者だからこそ、迅速に対応できる不具合

当施設の管理運営を開始した時点から、発生した不具合状況を記載したデータをファイルに保存しています。当施設のみならず、これらデータは本社にも保管し、情報共有することで、不具合等が発生した際にも、施設および本社において、迅速な対応が可能となっています。実際に「**リンサーと排水ポンプ**」（私ども所有）漏水頻度の高い施設なので、専用機材で迅速に対応可。また、当社の横浜市地区センター(6施設)で、発生した故障やトラブル事例の情報を共有し、水平展開ができています。



(7) 収支計画(収入計画)

- ア 収入計画の考え方について
- イ 増収策について

ア 収入計画の考え方について

地域活動拠点として、地域団体や地域住民の継続的な施設利用、自主事業のサークル化による新たな団体利用等を促進することで、地域コミュニティの活性化とともに貸館としての収益を上げていきます。

収益増の方策として、これまでの運営経験をもとに、稼働率の低い部屋や時間帯の利用促進策の実行、利用者の希望利用日が既に予約で埋まっている場合の他の空き利用日案内、リピーターである利用者への継続した利用促進活動や以前利用していたが利用が途絶えている利用者へのアプローチ、新規施設利用者に対する利用促進活動を積極的に行っていきます。

基本的な考え方

- ①前年実績をベースに実現性等を検証しています。(達成の可否)
- ②特別な要因がない限り前年実績同額以上を計画とします。
- ③自主事業収入については講座数により増減がありますが、あまり高額な参加費の設定は控えています。

収入項目	・利用料金収入 ・自主事業収入 ・コピー代/印刷代/電話代 ・文化祭販売代 ・自動販売機手数料
利用料金収入	・新規団体登録の推進および団体登録更新の確実なフォローにより、利用団体の確保と増加に取り組めます。 ・努力すれば達成可能な目標を設定して取り組んでいます。
自主事業収入	・増収も必要とは思いますが、講座数の増加取組み方向ではなく、質の高い自主講座開催に主眼を置いています。 ・参加費については、高額な参加費にならないよう配慮しています。 ・当館の特徴である「多世代交流」の自主講座を積極的に推進し、グループ化(継続利用)についても取り組んでいます。
その他の収入	・自動販売機手数料 ・コピー代 ・印刷代(リソグラフ) ・電話代 ・文化祭販売代

▶ 次期目標(利用料金)

収入計画においてもっとも大切なのは、コンスタントな施設利用、**空き部屋や空き時間のロスを減少させる**ことです。今後の収入計画の目標を立てる際の指針として以下の収入計画を掲げ、施設の活性化・利用者の増加の結果としての収入増を目指します。

	平成30年実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
利用料金収入	4,408千円	4,400千円	4,444千円	4,488千円	4,533千円	4,580千円

上記収入計画は、コロナ禍の影響が少なかった平成30年度の利用料金実績を基準として、令和6年度は同水準の収入を目指します。それ以降、様々な利用促進策・増収策により、**最終年度5%の利用料収入アップ**を目指します。ただし新型コロナウイルス感染症を含めた不可抗力の影響等で利用料金収入が減少することも十分考えられます。その際には、これまでのコロナ禍での運営経験を活かし、安全・安心な管理運営を行うことを前提とした上で増収策(下記「イ増収策」)や経費削減策(次ページ「ウ 支出計画の考え方について」)を実施、柔軟かつ適切に対応していきます。

イ 増収策について

「施設・地域コミュニティの継続的な活性化」が施設や地域の持続可能な繁栄につながり、ひいては利用者・行政・指定管理者の3者における共通の財産となり、結果として施設の増収にもつながると考えます。これまでの当施設の運営状況や地区センター利用促進ガイドラインを踏まえ、実施していきます。

施設稼働率のUPによる増収

利便性の向上による増収

地域活性化につながる取組みによる増収

▶ ロビーの活用

自近隣店舗の出張販売先としてロビーを提供し、場所代等による増収を目指します。

▶ 登録サークル増加・支援による利用料金増収

自主事業からのサークル化やSNSによる施設空き状況の周知を図り、新規サークルを増やしていきます。また、地域人材発掘プロジェクトなどサークル活動の活性化で稼働率向上につなげます。

▶ 空き部屋の見える化

稼働率を上げるため、日々の稼働状況をデジタルサイネージで表示するなど見える化します。



▶ SNS活用による施設稼働率のUP NEW

職員向けにマーケティング視点でのSNS研修を実施することで、施設の魅力をよりダイレクトに利用者へ伝え、稼働率向上を目指します。

▶ オンライン有料講座での増収 NEW Point!

料理室でのオンライン・クッキング講座を行う等、**利用料収入が減った場合の対策**にします。

▶ 自動販売機手数料

来館者の嗜好も定期調査し、ニーズに合わせた品揃えを行い売上向上を目指します。

▶ リソグラフ(印刷機)のPR

団体活動でよく使用されるリソグラフをより多くの団体に紹介し、増収を図ります。

▶ 地域商店街と連携 大型イベント物販等による増収

白楽駅大手珈琲チェーンや薬局など六角橋商店街と連携し出店等により増収を見込みます。



(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

これまでも職員・スタッフの努力により水道光熱費縮減など適切な支出計画が遂行できたと感じています。次期においても、現指定管理者として運営してきた経験を踏まえ、不要・不急の場合は計画織り込みをせず、支出計画時点から前年事務経費を確保する考えを持ち、それに沿った計画立案と取組みを行います。前年度の特種要因の洗い出しを実施し、特種要因を除外したベースからさらに削減可能な費用を見直し計画します。

特徴・独自性	特殊費用等を事前に把握して、3ヶ月収支見込を作成し、費用の抑制・削減等が必要な場合は、職員・スタッフと情報を共有化して取組みます。
利用者還元	利用料金の1/3をニーズ費用として利用者に還元します。要望等を聞き、優先順位と実施可否を検討し、利用者の満足度が高い用途に予算執行をします。
修繕費	当施設は、建物付帯設備・設備機器が老朽化状態にあります。毎月の定期点検・施設者管理点検・12点検等での不具合や指摘事項(修理)は安全性と緊急時対応の観点から、優先的に実施します。ただし、多額の設備更新やオーバーホール等については都度、「行政技術相談」をして実施するよう取組みます。

経費削減の具体的な取組み

▶ サービスの質を低下させずに日常のムダな経費を縮減

調達コスト削減において、できる限り効率の良い購買管理手法を取り入れ、コスト管理を徹底します。

経費削減策	ムダ、ムラ、ムリの「3M」の徹底排除による経費削減	購買管理手法の取入れによる外部調達経費削減	施設資源や物品を大事に使用する利用者意識喚起	職員のマルチワーク体制と地元雇用促進
反映される費用項目	光熱水費・消耗品費・備品費	維持管理費・消耗品費・備品費	光熱水費・消耗品費・備品費	人件費・交通費

▶ 光熱水費削減事例

- *LED電球導入 *照明の細かなON/OFF *OA機器の省電力 *ムダのない温度設定
- *クールビズ、ウォームビズ、グリーンカーテン導入 *ソーラーパネル付きの街灯の活用 等

▶ 消耗品費・備品費削減事例

- *紙類消耗抑止 *貸出備品の不具合を未然に防ぐため利用者に適正な利用説明
- *ムダのない事務用品発注管理 *必要かつ最小限のOA機器 *過度な備品貸出制限
- *コスト意識を持たせるための単価揭示(〇枚〇円)物を大事にする意識喚起 等



コピー機に単価を掲示してコスト意識を醸成

▶ 維持管理費などの外部調達経費の削減事例

- *地元企業を含め複数社から見積り *専門会社に分割発注
- *コストダウンを重視した再委託(電話・インターネット接続事業者等)
- *ゴミ減量化・分別化・リサイクル推進による廃棄物処理費削減 等
- *デジタルサイネージによるペーパーレス化



日常清掃で大量に出る雑草ゴミは、乾燥させて、体積と重量を減らして廃棄処理

▶ 指定管理136施設のスケールメリットを活かした経費縮減

私どもは指定管理者として、136施設を管理運営しているからこそ、集中購買が可能な備品等については数をまとめて発注することでスケールメリットを活かした経費削減が実現できます。

複合機やパソコン等の 本社一括リース	イベント備品を一括 購入して全国展開	移動プラネタリウム 「星たまご」	近隣施設との共同実施による 研修費や求人広告費の削減	多くの他施設の 経費削減事例を参考に活用
-----------------------	-----------------------	---------------------	-------------------------------	-------------------------

▶ 自身でできることは外注しない経費削減

自分たちで補修できるものは極力自前で行うことにより、修繕費を抑制し、経費削減につなげています。詳細は、(6)施設及び設備の維持管理計画に記載しています。

コロナ禍での管理運営経験とノウハウによる、不測の事態における経費削減策

私どもは当施設をはじめ、全国の公の施設を指定管理者として管理運営しており、コロナ禍においても、事業の継続性を考慮し、様々な経費削減策を実施してきました。次期指定管理期間においても、不測の事態が起きた際には、これらの経験・ノウハウをフル活用し、経費削減策を行ってまいります。

【経費削減策の具体例】 ●適正な人員・勤務時間の短縮 ●使用しない部屋・スペースの照明・冷暖房 OFF ●自主事業方法・実施回数等の見直し 等

▶ トリプルチェックの経理体制

チェック機能が複数あることでムダな経費が抑制でき、資金の適正な運用と経費削減を図っています。

- ・館長とは別に施設内に経理担当者を配置、本社に指定管理事業の経理担当者を配置し、管理体制を強化
- ・施設では独立した専用口座を開設し、利用料・自主事業等は項目毎の適正な経理処理を実現
- ・施設から要請された必要資金は、適正な経費かどうかを確認し、専用口座に入金



▶ 当社指定管理施設、横浜市地区センター(6施設)館長会議での収支報告

横浜市地区センター(6施設)館長会議では、各地区センターの収支報告を行っています。他の地区センターと比較することができるので、同項目での支出の差異などが生じた場合に原因や解決策を見出すことが可能です。問題点や改善策、他行政区での取組み等の情報交換等により、さらに広い視野から各種状況に応じた運営の提案が可能です。

(8) 感染症等に係る対応

感染症の拡大防止に係る考え方

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、公の施設や集客施設の休館対応や各種事業の中止や延期、規模縮小となる事態が度々ありました。当施設でも以下のガイドラインなどを参考に、入館時の制限、共有スペースや各部屋の利用制限(内容・備品)や利用ルールの変更(定員・内容・時間制限など)、感染予防対策マニュアルや機器・備品等の整備などを行ってきました。次年度以降、新型コロナウイルスの扱いがこれまでの2類から5類へと移行された期間となります。私どもは当施設コロナ禍で得た手法を活用し、所管課と調整しながら、利用者の安全安心確保を第一に務めます。

「横浜市ガイドライン」(市民利用施設等の対応方針)

「公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(公社)全国公民館連合会

従事する職員には感染症に関わらず年一回の健康診断を義務付けるとともに、コロナ禍においては、毎朝の体調管理、検温およびその記録と情報共有、手指の消毒、マスク着用などを徹底して健康管理に取り組んでいました。これからも、職員・スタッフの感染によって当施設が感染拡大の中核となってしまうことは絶対にあってはなりません。このため当社は、流行発生時・警戒宣言発令時には厚生労働省、保健所からの情報収集を行い「入れない」「拡げない」「かからない」に努めます。

▶ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る当施設の具体的な取組み **実績**

▷ 受付や1階、2階共有スペース

- ・検温器 4 台導入、全来館者に検温を実施
- ・団体利用者には事前に検温、体調の確認の上、来館していただけるように依頼
- ・個人利用者に入館時体調管理記録記入依頼、備品貸し出しの制限・料金は手袋着用での受け渡し
- ・共有スペースは常時窓を開け、換気、Co2 濃度計でロビーの空気の清浄具合を測定
- ・共有スペースの机や椅子の間引き、各部屋の会議机やベンチは一定距離の間隔があくように配置、直に掲示を貼り、距離を取らせる
- ・共有スペーステーブルに飛沫防止パーテーション設置
- ・利用人数別の飛沫防止対応テーブル設置 (1/2/4 人席)
- ・共有スペースの利用者にも、消毒用キットを受付で貸出し利用前後の消毒を依頼
- ・図書コーナー／体育室の前にも専用の手指消毒液を設置
- ・プレイルーム利用者には、消毒用キットの貸出し、部屋には Co2 濃度計を設置
- ・図書貸出しは、返却時に消毒後、24 時間以上、経過後に書架返却
- ・貸出可能な備品は、利用後に消毒
- ・館内飲食に関しては、ガイドラインに従って、禁止、黙食等で制限



検温器・消毒セット



受付・飛沫防止カーテン



パーテーションの設置



十分な間隔をあけた対応

▷ 貸部屋や体育室

- ・各部屋の利用者には、消毒用キット(使捨てふき取り紙、消毒液、手袋)を受付で貸出し消毒依頼
- ・体育室、フローリングの部屋ごとに使い捨て紙モップの貸出して清掃依頼
- ・利用人数の多い部屋には Co2 濃度計を設置 ・利用後はスタッフによる仕上げ消毒を実施
- ・入室定員を減らし、十分な間隔をあけた上で、利用中は利用時間や Co2濃度計を目安に窓とドアの定期的な開放による換気を依頼
- ・定時の巡回(1日3回)時に消毒作業実施、特に使用頻度が高い個所を定期的に消毒

▷ 自主事業

調理を伴う事業はその場での飲食はせず、持ち帰りを徹底	予約不要の事業(子育て相談等)は定員を設け入れ替え制
すべての事業は 1 回当たりの参加人数を減らす	事業で使用する道具等は可能な限り参加者に持参を依頼
入室時の再度の検温・手指の消毒	講師はマスクかフェイスシールドを装着

▷ 会合等

- ・地区センター委員会等の会合は、換気、消毒、距離など感染対策を徹底した上で開催(感染拡大状況によっては中止)

▷ 周知活動等

- ・横浜市発行「感染症対策宣言」ステッカー掲示、コロナ関連ポスターやチラシ等を館内各所に掲示
- ・中学生ボランティア作成の注意喚起のポスターを掲示

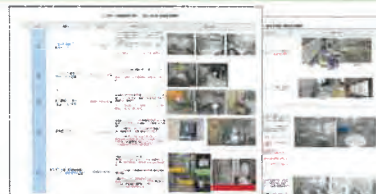
▶ 本社の新型コロナウイルス対策

本社から以下の感染防止策の情報共有や施設への検査キット送付など迅速に対応してきました。

昨年の緊急事態宣言解除後の施設再開にあたり、全国の指定管理中の施設を対象に、新型コロナウイルス感染防止対策チェックリストを配布・チェック・回収・確認まで行いました。これにより、各施設の感染防止策を徹底しています。(→チェックリストの一部です)



当社のスケールメリットを活かした水平展開は昨年同様コロナ禍でも発揮しています。各施設で行っている感染拡大防止策や新たなサービス・事業などのコロナ禍対応事例を収集し、水平展開することで、コロナ禍への対応力を高めています。(→事例集の一部)



横浜市白幡地区センター自主事業計画書

団体名 アクティオ株式会社

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【キズナを再構築 多世代】(1) 20周年記念事業 地域のコンポスト運用プロジェクト NEW 1回	全世代	100,000	100,000	0	0	100,000	0
	制限内						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(2) 地域活性化！地区セン・ ロビープロジェクト NEW 1回	全世代	0	0	0	0	0	0
	制限内						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(3) オーケストラがやってくる 1回	全世代	42,000	42,000	0	40,000	2,000	0
	200						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(4) 白幡こどもサンプラザプロジェクト 1回	幼児～高齢者	3,000	3,000	0	0	3,000	0
	制限なし						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(5) 地域防災力アップ！ NEW 4回	一般	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	制限なし						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(6) 白幡地区シニア演芸大会 1回	全世代	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	制限なし						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(7) 地域企業のスポーツ体験 1回	一般	6,000	0	6,000	3,000	0	3,000
	20人						
	300円						
【キズナを再構築 多世代】(8) 極めるコーヒータイト講座 1回	一般	10,000	0	10,000	0	10,000	0
	20人						
	500円						
【キズナを再構築 多世代】(9) 六角橋商店街の出前講座 NEW 1回	一般	5,500	5,500	0	5,500	0	0
	20人						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(10) 介護相談 ケアプラザ共催講座 12回	一般～高齢者	0	0	0	0	0	0
	10人						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(11) 健康相談 地域健康系共催講座 NEW 4回	一般～高齢者	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(12) 神奈川大学の出張講座 1回	小学生～高齢者	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	制限なし						
	無料						
【キズナを再構築 多世代】(13) ルート7プロジェクトイベント 1回	全世代	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	制限なし						
	無料						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【キズナを再構築 多世代】(14) ママ・パパ講座子育て応援講座 NEW	乳幼児・親子	11,000	11,000	0	11,000	0	0
	20人 無料						
【キズナを再構築 多世代】(15) 0歳からのお話し会	乳幼児・親子	11,000	11,000	0	11,000	0	0
	10人 無料						
【キズナを再構築 多世代】(16) おはなし花束のおはなし会	乳幼児・親子	33,000	33,000	0	30,000	3,000	0
	10人 無料						
【キズナを再構築 多世代】(17) 親子でワッと遊ぼう！	乳幼児・親子	72,000	54,000	18,000	72,000	0	0
	15人 100円						
【キズナを再構築 多世代】(18) 絵本屋さんへようこそ	乳幼児・親子	3,000	3,000	0	0	3,000	0
	制限なし 無料						
【キズナを再構築 多世代】(19) パパと楽しむお話し遊び会 NEW	乳幼児・親子	4,000	4,000	0	0	4,000	0
	10人 無料						
【キズナを再構築 多世代】(20) 遊びを通じて世代対決 (カロム・北欧スポーツ) NEW	小学生～高齢者	15,000	15,000	0	0	15,000	0
	20人 無料						
【キズナを再構築 多世代】(21) みんな一緒に さわやかに体を動かそう	全世代	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	制限なし 無料						
【キズナを再構築 多世代】(22) こどもスタッフ： 地区セン・スタッフ体験	小学生	0	0	0	0	0	0
	制限なし 無料						
【キズナを再構築 多世代】(23) こどもスポーツ教室・卓球 NEW	小学生	24,000	6,000	18,000	16,500	5,000	2,500
	20人 900円						
【キズナを再構築 多世代】(24) こどもスポーツ教室・ バスケットボール NEW	小学生	29,000	11,000	18,000	16,500	10,000	2,500
	20人 900円						
【キズナを再構築 多世代】(25) 基礎体力向上 (走る、飛ぶ、投げる) NEW	幼児～小学生	16,500	7,500	9,000	16,500	0	0
	10人 900円						
【キズナを再構築 多世代】(26) こども科学/化学教室	小学生	16,500	-1,500	18,000	16,500	0	0
	12人 500円						
【キズナを再構築 多世代】(27) 篆刻で印鑑作り	小学生～一般	10,500	-700	11,200	5,500	5,000	0
	14人 800円						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【キズナを再構築 多世代】(28) きれいなインテリア工作	小学生～一般						
	20人 1回 800円	16,500	500	16,000	5,500	11,000	0
【キズナを再構築 多世代】(29) 星空めぐり(天体望遠鏡工作)	小学生						
	10人 1回 4000円	40,000	0	40,000	5,000	35,000	0
【キズナを再構築 多世代】(30) 星空めぐり講座 (春・夏・秋・冬の星空)	小学生						
	15人 4回 400円	24,000	0	24,000	20,000	4,000	0
【多様性に対応するバリアフリー】(31) さわって広がる世界の絵本 NEW	全世代						
	制限なし 1回 無料	15,000	15,000	0	0	15,000	0
【多様性に対応するバリアフリー】(32) 白幡オレンジプロジェクト ～認知症バリアフリー～ NEW	一般						
	制限なし 1回 無料	5,000	5,000	0	0	5,000	0
【多様性に対応するバリアフリー】(33) わんわん読み聞かせ NEW	幼児・小学生						
	制限なし 1回 無料	5,000	5,000	0	0	5,000	0
【多様性に対応するバリアフリー】(34) 地球は一つ ～「遠くの親戚より近くの他人」～ NEW	全世代						
	制限なし 1回 無料	5,000	5,000	0	0	5,000	0
【社会ニーズに応じた生涯学習】(35) ママのストレス解消ストレッチ	乳幼児・親子						
	10人 12回 100円	18,000	6,000	12,000	0	12,000	6,000
【社会ニーズに応じた生涯学習】(36) 継続は力・体力維持体操 NEW	一般						
	20人 1回 2400円	68,000	20,000	48,000	66,000	0	2,000
【社会ニーズに応じた生涯学習】(37) メンズのピラティス NEW	一般						
	10人 1回 3200円	45,000	13,000	32,000	44,000	0	1,000
【社会ニーズに応じた生涯学習】(38) はじめてのウクレレ教室 NEW	一般						
	10人 1回 4000円	74,000	34,000	40,000	44,000	30,000	0
【社会ニーズに応じた生涯学習】(39) 学問シリーズ・仏教講座	一般						
	20人 3回 2000円	82,500	-37,500	120,000	82,500	0	0
【社会ニーズに応じた生涯学習】(40) 学問シリーズ・歴史講座	一般						
	20人 3回 3000円	91,500	-88,500	180,000	82,500	9,000	0
【社会ニーズに応じた生涯学習】(41) 神奈川歴史ガイド講座	一般						
	20人 2回 500円	10,000	-10,000	20,000	10,000	0	0

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【社会ニーズに応じた生涯学習】(42) 就活のためのメイク講座 NEW	青少年						
	12人						
	2回 無料	0	0	0	0	0	0
【社会ニーズに応じた生涯学習】(43) 生活習慣トレーニング！ 手洗い歯磨き講座 NEW	幼児						
	12人						
	1回 無料	0	0	0	0	0	0
【社会ニーズに応じた生涯学習】(44) お菓子・パン作り講座	一般						
	12人						
	1回 1000円	12,000	0	12,000	5,000	7,000	0
【社会ニーズに応じた生涯学習】(45) 色々な麴を使った味噌作り	幼児・親子						
	24人						
	2回 3800円	182,400	0	182,400	0	182,400	0
【社会ニーズに応じた生涯学習】(46) 親子でベビーマッサージ	一般						
	10人						
	2回 1500円	22,000	-8,000	30,000	22,000	0	0
【地域課題に取り組む】(47) 白幡地区センター 放水訓練体験会 NEW	一般						
	制限なし						
	1回 無料	0	0	0	0	0	0
【地域課題に取り組む】(48) パパ・ママ災害から家族を守る NEW	乳幼児・親子						
	30人						
	1回 無料	10,000	10,000	0	10,000	0	0
【地域課題に取り組む】(49) 開館20周年記念 地区センター祭り	全世代						
	制限なし						
	1回 無料	215,000	72,400	142,600	11,000	204,000	0
【地域課題に取り組む】(50) こどもも大人も夏まつり	全世代						
	制限なし						
	1回 無料	5,000	5,000	0	0	5,000	0
【地域課題に取り組む】(51) ときめき白幡・福祉祭り	全世代						
	制限なし						
	1回 無料	12,000	0	12,000	0	12,000	0
【地域課題に取り組む】(52) 図書ポイントカードで読書習慣	全世代						
	制限なし						
	1回 無料	2,000	2,000	0	0	2,000	0
【地域課題に取り組む】(53) 安全・おいしい野菜で地産地消料理 NEW	一般						
	12人						
	3回 1000円	51,000	15,000	36,000	15,000	36,000	0
【地域課題に取り組む】(54) こどもリユースマーケット	乳幼児～一般						
	制限なし						
	1回 無料	0	0	0	0	0	0
【地域課題に取り組む】(55) リユース図書譲渡会	全世代						
	制限なし						
	1回 無料	0	0	0	0	0	0

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【地域課題に取り組む】(56) プランターの土再生プロジェクト NEW 1回	全世代						
	制限なし						
	無料	1,100	1,100	0	0	1,100	0
【地域課題に取り組む】(57) おもちゃの病院 おもちゃドクター 3回	全世代						
	制限なし						
	無料	0	0	0	0	0	0
【地域課題に取り組む】(58) みんなで歌って健康維持 NEW 4回	高齢者						
	20人						
	1800円	48,000	-96,000	144,000	48,000	0	0
【地域課題に取り組む】(59) 朝からみんなで健康体操 NEW 12回	高齢者						
	20人						
	400円	96,000	0	96,000	96,000	0	0
【地域課題に取り組む】(60) 室内グランドゴルフ体験 NEW 1回	高齢者						
	12人						
	400円	4,000	-800	4,800	4,000	0	0
【地域課題に取り組む】(61) いつでも白幡モーニングサロン NEW 48回	高齢者						
	制限なし						
	無料	12,000	12,000	0	0	12,000	0
合 計		1,600,000	300,000	1,300,000	814,500	768,500	17,000


事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。


横浜市白幡地区センター自主事業別計画書《単表》


団体名 アクティオ株式会社


キズナを再構築 多世代交流


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【全世代】(1) 20周年記念事業 SDGsを地域で 考える「地域の コンポスト運用プロ ジェクト」 NEW	目的： 国際園芸博覧会を念頭に「SDGs視点の社会貢献」「住民交流を積極的に促進」「花と緑を飾る街」を合わせて展開していきます。また、ゴミから野菜への「食の循環」をテーマに広げて、子どもたちへの花育／食育といった教育の展開もおこないます。 内容： ①施設の敷地内に地域住民が利用できるコンポストを仮設置して運用します。コンポストから作られた堆肥は、地区センター、地域のご家庭での花壇やプランターでの花や緑の育成に活用します。 ②家庭でも気軽に行える簡易コンポストを、20周年記念事業として地区センターから地域の希望されるご家庭にプレゼント。コンポスト化したらそのまま簡易家庭菜園として、野菜の育成報告をSNSで情報アップします。	通年 
【全世代】(2) 20周年記念事業 地域活性化！ 地区セン・ロビー プロジェクト NEW	目的： 地域のサークル活動を活性化するため地域の人材を発掘します。また、利用の少ない午前中のロビーを活性化して、大人の憩いの場を作ってサークル活動へ広がります。 内容： 地域力の人材を発掘その先のサークル化 ①地域の方々の中から得意技のある人材発掘 →地域の回覧板SNSで募集。地域のネットワークを使ってスカウトする。地域の繋がりたい・何かお手伝いをしてくれる方々に気軽なお手伝いグループ団体づくり。 ②ロビーに大人の居場所づくり ・午前中のロビーに、コミュニケーションの場を設ける。→地域ボランティアのグループが中心なり、ロビーで交流活動。健康相談、飲み物・軽食、ミニイベント提供、ミニ癒し系演奏会、サイネージを使ったりリモート講習会 【自主的に活動するコミュニティグループ】⇒【地域のサークル】	通年 
【全世代】(3) オーケストラが やってくる	目的： 生のオーケストラの音楽を体験出来る機会と地域住民の交流促進。 内容： 白幡地区連合会と白幡地区センターの共催で行われる地域住民向けの音楽会で、近年は神奈川大学管弦楽団の方々地区センターでコンサートを開きます。コンサートの合間に、楽器の紹介や名物となっている指揮者体験コーナー等があり、多くの方々参加します。 【共催：白幡地区連合会】	9月・1回 
【幼児～ 高齢者】(4) 白幡子ども サンタプロジェ クト	目的： 世代間交流を目的に、サンタさんになった子ども達が、敬老会のクリスマス会場にプレゼントを届けに行きます。子どもと高齢者の方々の交流を図ります。 内容： ①11月に入ると来館した子ども達に手作りプレゼントを作ってもらいます。 ②老人会のクリスマス会に、参加を希望してくれた親子で、サンタの格好をしてプレゼントを届けに行きます。会場ではクリスマスの歌を歌ったり、歓談の時間を設けて一緒にクリスマスを楽しみます。 【共催：白幡地区老人連合会】	11、12月・各1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(5) 白幡地域防災力アップ！ NEW	目的：地区センターの所在している白幡地区の自治会の防災計画に連携して、町の防災、防犯に協力します。 内容：地域の防災、防犯において地区センターの役割と何ができるか、地区センターの関係者と自治会の方々と相互に勉強会を行います。 【共催：白幡上町自治会・他自治会】	6月・4回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(6) 白幡地区シニア 演芸大会	目的：白幡地区の老人会が毎年行なっている老人会のメンバーが特技を発表して地域間で交流します。 内容：地域の全老人会のメンバーが趣味の特技を披露します。白幡地区センターからも利用団体の有志が、舞台へ飛び入り参加いたします。 どなたでも観覧自由で1日楽しむことができます。 【共催：白幡地区老人連合会】	11月・1回 

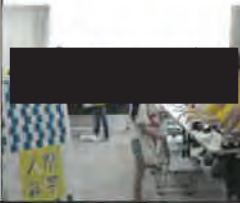
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(7) 地域企業による スポーツ体験	目的：地域企業と連携して地域の方々に健康のためのスポーツの機会を創出します。 内容：スポーツスクールを展開している地元企業と連携してスポンジテニス等のスポーツの紹介と体験会を行います。 【共催：GODAI白楽】	11月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(8) 極めるコーヒー タイム講座	目的：コーヒー豆販売店との連携事業。コーヒーの味わい方を地域の方々に紹介し、コーヒー好きの交流の場を提供します。 内容：地域商店街のコーヒー豆販売店によるおいしい各種の特徴的なコーヒー豆を使って、こだわりのコーヒーの入れ方を伝授します。 【共催：豆工房コーヒーロースト】	2月・1回 

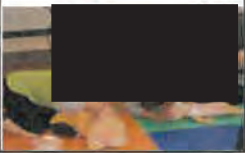
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(9) 六角橋商店街の 出前講座 NEW	目的： 近隣商店街の専門店の方々にお店のお仕事、うん蓄、裏話、生活に役に立つ話をしてもらいます。地域の方々と商店街の方々がの繋がりを持ち、お店に足を運んでもらうきっかけ作りにも繋がります。 内容： ・葉屋さん、お医者さん、お菓子屋さん、お店や仕事に関するあれこれ講座 ・飲み屋さんによる簡単おつまみ作り方講座 等 【共催：六角橋商店街】	9月・1回 

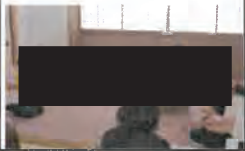
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般～ 高齢者】(10) 介護相談 地域 ケアプラザ共催 講座	目的： 六角橋地域ケアプラザと共催して、白幡地域から足を運びにくい立地にある地域ケアプラザが、白幡周辺の住人の介護に関する相談する場の提供。 内容： 六角橋地域ケアプラザから専門の担当者が定期的に講座を開いてより身近な地区センターで相談できる時と場所を提供します。 【共催：六角橋地域ケアプラザ】	毎月・1回 

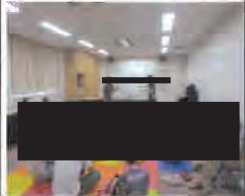
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般～ 高齢者】(11) 健康相談 地域 健康系共催講座 NEW	目的： 白幡周辺の住人の健康に関する相談する場の提供。 内容： 地域の各種保険・健康関連団体から専門の担当者がきて講座を開いてより身近な地区センターで相談できる時と場所を提供します。 【共催：六角橋地域ケアプラザ】 【共催：保健活動推進員】	年間・4回 

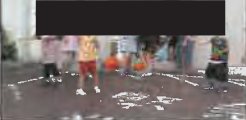
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【幼児～ 高齢者】(12) 神奈川大学の出 張講座	目的： 神奈川大学による各種の講座を地域住民向けに開催して地域と大学を繋げる場を設めます。 内容： ・地域社会に関係する問題や各種の最先端の情報をわかりやすい講義を開催。 ・学生ボランティアによる科学イベント。(イリュージョン・ライブ) 【共催：神奈川大学】	9月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(13) ルート7プロジェクトイベント	<p>目的：六角橋地区周辺の施設が、神奈川県施設間連記会議の枠を超えて集まり、「施設間を運行する地域バスの実現」を目標とする地域連携のプロジェクト活動。</p> <p>内容：キャンドルナイトプロジェクト：11月末の期間、利用者に作成してもらった牛乳パックをつかったキャンドルフォルダーを神奈川大学集結させて灯をともします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルート7プロジェクトメンバーの各施設が共通のイベントを同時に行い施設の連携を内外にアピールします。 <p>【共催：Route7プロジェクト】</p>	11月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(14) ママ・パパ講座 子育て応援講座 NEW	<p>目的：神奈川県地域子育て支援拠点「かなーちえ」との連携講座を開催します。地域の子育て世代に知識、情報を提供して安心して子育てが行える、また、同じ子育ての悩みを持つ方々の繋がり場とします。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小児救命講座」、「パパ向けの心得講座」等 <p>【共催：かなーちえ】</p>	11月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(15) 0歳からの お話し会	<p>目的：乳児期の赤ちゃんから楽しめるわらべうた、絵本の読み聞かせ、手遊び等で、親子のコミュニケーションと同じ年代の子どもを持つ親同士の繋がりを深めます。</p> <p>内容：季節に合わせたわらべうたや絵本の紹介をします。まだ絵本の内容の意味までは分からなくても、赤ちゃんも、楽しい雰囲気の手を叩いて喜んだり、絵本に親しむ時間を親子で共有できます。</p> <p>【講師：読み聞かせサークル「おはなし花束」】 (白幡地区センター自主事業の立ち上げサークル)</p>	年間10回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(16) おはなし花束の おはなし会	<p>目的：赤ちゃんから楽しめるわらべうたの紹介や絵本の読み聞かせ、手遊び等で、親子みんなで遊び、絆を深めます。</p> <p>内容：季節に合わせたわらべうたや絵本の紹介をします。まだ絵本の内容の意味までは分からなくても、赤ちゃんも、楽しい雰囲気の手を叩いて喜んだり、絵本に親しむ時間を親子で共有できます。</p> <p>【講師：読み聞かせサークル「おはなし花束」】 (白幡地区センター自主事業の立ち上げサークル)</p>	毎月1回 

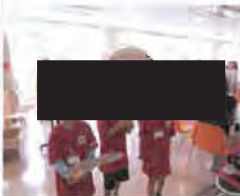
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(17) 親子でワツと遊ぼう！	<p>目的：親と子交流。親子同士の交流の促進。ちょっとした材料でも親子でワツと遊べる方法を紹介します。家に帰っても楽しめる遊びの発見ができる場を提供します。</p> <p>内容：新聞遊びや布遊び、段ボールソリ遊び等の他、歌ったり踊ったり、時には子育て相談をしてみたり、子どもとの関わりを深く広めていきます。また、夏休みスペシャルでは水遊びやプール遊びを行います。他にも季節を感じられるイベントを開催します。</p> <p>【講師：神奈川区保育ボランティア「こぶし」】</p>	毎月1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(18) 絵本屋さんへようこそ	<p>目的：読書に親しむ第一歩は、絵本から。いろいろな絵本を手に取り、触れて、読むことで、絵本の興味や関心をより深めてもらいます。親子で本を好きになってもらい読書に慣れ親しんでもらいます。</p> <p>内容：地区センターで配架している絵本をテーマや季節ごとに並べ、手に取り閲覧して、読むことができるスペースを作ります。小さな移動図書館のようなワクワク感を体験できます。</p>	12月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(19) パパと楽しむおはなし遊び会 NEW	<p>目的：パパにも積極的に子育て参加。まずは、わらべうたの紹介や絵本の読み聞かせ、手遊び等で幼児遊びで触れ合いましょう。また、パパ同士の交流も深めます。</p> <p>内容：わらべうたや絵本の紹介、工作を一緒に作って親子で楽しみましょう。</p>	12月・4回 



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生～高齢者】(20) 遊びを通じて世代対決(カロム・北欧スポーツ) NEW	<p>目的：子どもと地域の大人のコミュニケーションを「遊び」を通じて行います。本気で遊ぶことが子どもたちとの繋がりを作ります。</p> <p>内容：カロム(ボードゲーム：簡単なルール、簡単な手技)で子ども、大人も一緒に対等に遊べます。なかなかコミュニケーションの取りにくい世代間交流を「遊び」を通して行います。特に子供が高齢者と交流することで、社会力を身に付け、地域の繋がりを目指します。最初に、高齢者の「遊び」グループを結成して、地域の遊びボランティア活動の担い手になってもらいます。</p>	年12回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(21) みんな一緒に体を動かそう「さわスポ」体験	<p>目的：さわスポ（さわやかスポーツ）を通して世代間交流と気軽にスポーツを楽しむ機会を設けます。</p> <p>内容：横浜市が勧めるニュースポーツ『ヨコハマさわやかスポーツ』をさわスポ普及委員の方々の指導のもと、地域の方々に運動を楽しんでもらう。</p> <p>【共催：横浜市スポーツ協会】</p>	10月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生】(22) こどもスタッフ：地区センタースタッフ体験	<p>目的：イベント時の物販、館内放送等の手伝い、職業体験を通して地区センターに慣れ親しんでもらいます。また、様々な地域の方々ともいつもと違った目線で接する機会をもちます。</p> <p>内容 ・子どもスタッフ： 「地区センターまつり」「しらはたこどもまつり」等のイベントを手伝ってくれる子どもスタッフを募集してスタッフの一員として働く事で、地域貢献や働く楽しみ、喜び等を経験できます。</p>	大型イベント時 ・2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生】(23) こどもスポーツ教室・卓球 NEW	<p>目的：子ども達の体力アップと卓球の楽しさを知ってもらう。参加後は、個人利用でもルールを守ってスポーツを楽しんでもらいます。</p> <p>内容：3回連続講座 ・卓球の基本のルールマナーを覚える ・基本動作を覚える ・ラリーの楽しさを知る</p>	7月・1回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生】(24) こどもスポーツ教室・バスケットボール NEW	<p>目的：子ども達の体力アップとバスケットボールの楽しさを知ってもらう。参加後は、個人利用でもルールを守ってスポーツを楽しんでもらいます。</p> <p>内容：3回連続講座 ・バスケットボールの基本のルールマナーを覚える ・基本動作を覚える ・団体プレイの楽しさを知る</p>	12月・1回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【幼児・小学生】(25) 基礎体力向上 (走る、飛ぶ、投げる) 	目的： 子どもたちの体の動かし方のトレーニング。 走る・飛ぶ・投げる等の運動の基本を正しく学ぶことによって、苦手な運動の苦手意識がなくなりスポーツへの意欲が出てきます。 内容： ・走るため、飛ぶため、投げるためのフォームの基本と動きを中心に練習を行います。	3月・1回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生】(26) こども科学/化学教室	目的： 子どもたちに科学や化学にまつわるおもしろ実験を通じて、理科系の知識について学校での学習という視点ではなく、おもしろ実験という興味を持ちやすい方法で、理科離れを解消します。 内容： ・警察の鑑識の話に交えての化学のおもしろ実験 ・楽しいアクセサリ作りと科学のおもしろ実験 等	4、8、1月・3回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生～一般】(27) 篆刻で印鑑作り	目的： 自分でデザインを考えたり制作する事で自分だけの印鑑を作って、物作りの楽しさを体験してもらいます。 内容： 篆刻刀を使って自分だけの印鑑を作ります。毎年の年賀状や蔵書印にも使えます。印を押すという昔からの伝統を楽しんでもらいます。	12月・1回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生～一般】(28) きれいなインテリア工作作り	目的： 様々な素材を使ったインテリアアクセサリを作ります。大人も子ども一緒にそれぞれの個性で作る美術・工芸品です。物を作る楽しさ楽しんでもらいます。 内容： ・サンドアート 等の手法で作成 ・ハーバリウム 等の手法で作成	12月・1回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生】(29) 星空めぐり・天体望遠鏡工作教室	目的：天体望遠鏡を作る過程で、宇宙や自然科学に興味持ってもらい、理科系の学習の一環になります。 内容： 望遠鏡作成の簡易キットを使って自分手で作ってもらい、自分で作った望遠鏡で星空を観測してもらい達成感を味わってもらいます。	7月・1回



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【小学生】(30) 星空めぐり講座 (春・夏・秋・冬の星空)	目的：宇宙や自然科学に興味持ってもらう。理科系の学習の一環になります。 内容： 春・夏・秋・冬で見える夜空の星座について、様々なエピソードを交えて星空の専門家が案内いたします。	年4回



多様性に対応するバリアフリー

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(31) さわって広がる世界の絵本	目的：目が不自由ということ、出来ること、出来ないことについて、専門の絵本を通して理解を広めます。 内容： 目の不自由な子どものための、手でみる絵本を展示・案内を介して視覚障がいについての啓蒙を行います。	9月・1回



NEW





事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(32) 白幡オレンジプロジェクト～認知症バリアフリー	目的：今日、身近な問題となっている認知症について地域の問題として理解してもらいその啓蒙活動を行います。 内容： 六角橋地域ケアプラザのオレンジプロジェクトに連携して、地区センターで、研修会や啓蒙のための広報活動を行う。認知症の人ための対応方法を学べる場を持ちます。 【共催：六角橋地域ケアプラザ】	10月・1回


NEW






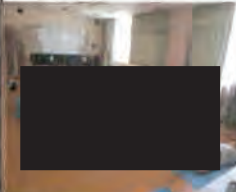
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【幼児・小学生】(33) ワンワン読み聞かせ会 	目的： 人前で話せない、緊張症気味の子ども達に本を声を出して読む楽しさを知ってもらおう。 内容： 人前では、声を出せなくても、かわいいワンちゃんには、臆することもなく本を読むことができます。うまく読めなくてもワンちゃん達は、優しいまなざしでおとなしく聞いてくれます。	7月・1回 



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(34) 地球は一つ ～「遠くの親戚より近くの他人」～ 	目的： 白幡地区に在住される外国の方と、地域の方々と生活や地域のかかわりについてコミュニケーションの場を設けます。 内容： 近隣の在住する外国の方々と、気軽にご近所付き合いをして何かあったときに気軽に助け合える関係を構築する場を設けます。	12月・1回 


社会ニーズに応じた生涯学習


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(35) ママのストレス解消ストレッチ	目的： ストレッチでホッとすると時を過ごしてもらい、気分も身体もリラックスできます。気軽に参加できる事も魅力です。 内容： ストレッチは無理の無い範囲で参加できます。子どもがぐずりだしても先生もみんなも気にしません。 【講師：地元のヨーガの先生がボランティア】 地域のために、協力してもらっています。	毎月1回 

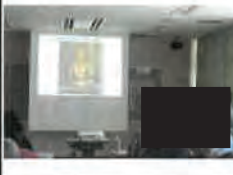
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(36) 継続は力・体力維持体操 	目的： 地域住民の健康づくり。身近な場所で継続して運動を続けて健康寿命を伸ばします。 内容： 地域の企業による健康維持講座。地域のスポーツクラブによる最新のトレーニング技術で地域の方々に健康維持に興味をもってもらい、健康を維持するための運動を始めてもらうきっかけを作ります。全12回講座。	春季・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(37) メンズのピラティス 	<p>目的：ピラティスで体力の維持、体幹のバランス向上をさせて健康的な体作りの方法を学んでいきます。男性のみの参加として今まで体験してみたくても機会がなかった方々にスポットをあてます。</p> <p>内容：ピラティスを中心にした体幹運動と色々な体の部位のレッスンを硬い男性でもできる方法で体を鍛えていきます。8回連続講座。</p>	4月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(38) はじめてのウクレレ教室 	<p>目的：音楽を自分で演奏したいが楽器操作が難しいと、いう方々にも気軽に音楽に親しんでいただけるウクレレで音楽に親しみ、同じ地域の方々と演奏を学びます。</p> <p>内容：基本の基から始めるウクレレ操作。簡単な曲でも最後まで弾けるようになります。全8回講座。</p>	春季・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(39) 学問シリーズ・ 仏教講座	<p>目的：生涯学習は、学ぶことの楽しみ、新しい事を知り自分のものにしていく喜びを感じることができ、脳の活性化を促します。</p> <p>内容：全5回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学問としての仏教学シリーズ ・歴史の裏側を学ぼう ・世界との懸け橋（英会話、韓国語、手話等） 	春/秋/冬季 ・3シリーズ 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(40) 学問シリーズ・ 歴史講座	<p>目的：生涯学習！学ぶことの楽しみ、新しい事を知り自分のものにしていく喜びを感じることができます。</p> <p>内容：全5回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学問としての仏教学シリーズ ・歴史の裏側を学ぼう ・世界との懸け橋（英会話、韓国語、手話等） 	春/秋/冬季 ・3シリーズ 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(41) 神奈川歴史ガイド講座	<p>目的：近隣地域の昔からの土地、建物、神社仏閣、名所名跡を学ぶことにより、地域に愛着をもって地域とのつながりを持つことが出来ます。</p> <p>内容： ・神奈川区の近隣を含めて、色々な場所の場所の由来や史跡を講座で説明します。また、講義を行った団体が講座で説明した史跡や旧跡なども案内しています。</p> <p>【共催：神奈川区いまむかしガイドの会】</p>	春、秋季 ・各1回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【青少年】(42) 就活のためのメイク講座(女性編/男性編) NEW	<p>目的：就活場面で一人一人の輝きを引き出す好印象な身だしなみのポイントをお伝えします。</p> <p>内容： ・身だしなみとおしゃれの違い ・スキンケアの3大ポイントと肌づくり ・好印象ポイントメイク ・好印象ヘアスタイリング ・マスクメイク/Web面接メイク ・質疑応答サンプルの使い方</p> <p>【共催：一般企業】</p>	夏季・2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【幼児】(43) 生活習慣トレーニング！手洗い歯磨き講座 NEW	<p>目的：手あらいをはじめとした日々の衛生行動について正しく身につけ、自身の命と健康を守る行動ができるようになります。また、シリーズを通して、身の回りのことがひとりのできるようになることを目指します。</p> <p>内容： ・バイキンと手洗いの話 ・手洗いの6つのポーズの説明 ・手洗い実習～結果確認 ・手洗い6つのポーズ再確認</p> <p>【共催：一般企業】</p>	2月・1回 

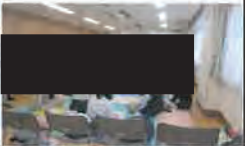
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(44) お菓子・パン作り講座	<p>目的：手作りをすることで食に興味を持つことができます。自分で作り、食べる喜びや、調理の過程で参加者同士でコミュニケーションが図れます。</p> <p>内容：人気のパン・お菓子を料理室を使って作る講座。家庭に帰ってからも作れるように、調理のポイントやアレンジなどを伝授します。ひと手間加えるだけで色々なパンやデザートがお店で売っているように大変身します。</p>	6月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【幼児～一般】 (45) 色々な麴を使った味噌作り	目的：日本古来よりなじみのある味噌を手作りすることで、食への関心を深めて、手作りの楽しさに触れることができます。日本の食文化の維持と継承。 内容：麦、米麴味噌を仕込みをします。出来上がるまで半年間は自分の家で大事に保管します。大人から子どもまで手作り味噌を楽しめます。	年間・2回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(46) 親子でベビーマッサージ	目的：親子のスキンシップの方法を学びます。また、子育て仲間との交流の場の提供。 内容：ベビーマッサージの方法を、専門の講師の方から学びます。体を手で優しく触れて親子ともに、リラックス時間を過ごします。講座の後は、館内のプレイルームで同じ子育ての話題で、コミュニケーション。	年間・2回 


地域とともに地域課題に取り組む


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(47) 白幡地区センター放水訓練体験会 NEW	目的：地区センター敷地内に設置されている自治会の防火設備を使って、館の職員と周辺地域の自治会の方々、来館者と一緒に、防火訓練を行います。 内容：実際に道路に敷設されている消火栓から、消火用のホースを伸ばして放水訓練を行います。防災時は、地区センター利用者の協力も合わせて、地域の住民の方々と一致団結で行動が起こせるように訓練をします。 【共催：近隣自治会】	6月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児・親子】(48) パパ・ママ防災から家族を守る NEW	目的：子育てしている親の視点から見た防災対策について学びます。 内容：家庭における防災について子育ての視点からの危険性や災害時に必要になってくる物、何を準備しておけばいいのか事前に考えておくことが出来ます。	冬季・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(49) 開館20周年 地区センター祭 り	<p>目的：サークルの日頃の成果の発表の場やメンバー募集の場として、多くの方が交流し、積極的に参加できます。白幡の輪を更に広げるイベントです。</p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> ・サークルの発表や体験 ・白幡地区センター主催イベント ・地元農家による野菜販売や神奈川大学による出張講座 ・横浜の産業を知ろう物産展 等 </p>	<p>秋季・1回</p> 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(50) こどもも大人も 夏まつり	<p>目的：こども主役にした子どものためのおまつりを開催。 ふだん地区センターに来ない親子連れに足を運んでもらい親子で楽しんでもらい、今後のご利用に繋がります。</p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> ・こども商店街：子どもたちが店員になって販売 ・縁日広場 昔ながらの縁日をイメージした出店を出店 ・子どものあそび広場（迷路、工作 等） </p>	<p>8月・1回</p> 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(51) ときめき白幡・ 福祉祭り	<p>目的：白幡地区自治連合会、白幡地区社会福祉協議会主催で開催されるイベント「ときめきしらはた」では、ブースを設けさせてもらい、出張自主事業を行っています。地区センターの講座を地区センター以外でも知ってもらえる良い機会になります。</p> <p>内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ストローエビを作ってみよう！ ・簡単！ストロートンボを作ってみよう！ </p>	<p>10月・1回</p> 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(52) 図書ポイント カードで読書習 慣	<p>目的：地区センターの図書室の利用して読書習慣の推進を図ります。</p> <p>内容：1冊本を借りるごとにポイントカードにスタンプを押して、スタンプが10個たまると、地区センターのスタッフが手作りした菓をプレゼントいたします。</p>	<p>11月・1回</p> 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【一般】(53) 安全・おいしい野菜で地産地消料理 NEW	目的： 横浜市で採れた野菜を使って、地産地消の推奨と育てている場所を知っている安心安全な料理の実践講座。 内容： 神奈川県内の農園で採れた新鮮な野菜を使った安心して食べることのできる健康的な料理教室を開催。料理方法を教わるだけでなく、安心な食べ物、農業についてのあり方を考えられる内容。 【共催：神奈川県内の農園】	年間・3回 

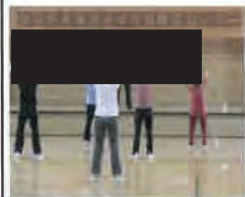
事業名	目的・内容	実施時期・回数
【乳幼児～一般】(54) こどもリサイクル(リユース)マーケット	目的： 家庭で発生した不用品の有効活用を提供します。品物を大切にすることを学びます。 内容： 不要になった子ども物に特化し品物を再度使ってもらい、リサイクルマーケットの場で提供します。	9月・1回 


事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(55) リユース図書譲渡会	目的： 家庭で読まなくなった本を必要とする方に読んでもらうリサイクル(リユース)活動。広く地域に呼び掛けて本をご提供いただき、新たに、地域の方々にお持ち帰りいただき、読書の楽しみを広めます。 内容： 読まなくなった、もっと他の方にも読んでほしい本を年末より収集して、その本を譲渡会の開催日にどなたでも持ち帰りできるというイベントです。残った本については、当日来館できなかった方々のために、館内で一定期間展示して持ち帰り可能としています。	2月・1回 



事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(56) プランターの土再生プロジェクト NEW	目的： プランターの土を再利用します。ゴミを減らすこと(リデュース)によって環境に対する意識を高めます。 内容： プランターによるガーデニングで発生する使い切った用土は、大量に発生すると家庭での廃棄は難しいものです。その土を、再生して、プランターでリサイクル利用します。	年間・1回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【全世代】(57) おもちゃの病院 おもちゃドク ター	目的：壊れたおもちゃは、すぐに捨てるのではなく修理することにより、リユースの促進を行う。また、物を大切に作る心がけを子ども達にも考えてもらう。 内容：壊れたおもちゃをおもちゃ修理ボランティアの方々がその場で修理してくれる。 治ってきたおもちゃを見て、ものを大切にする心を持ってもらう。	年間・3回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【高齢者】(58) みんなで歌って 健康維持 NEW	目的：声を出し、童謡や唱歌を気持ちよく歌えばストレス解消になり健康維持の一環になります。 内容：気軽に歌える雰囲気です。上手、下手は関係なく声を出しやすい雰囲気を一番と考え楽しんで歌って新しい仲間も作れます。	秋季・4回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【高齢者】(59) 朝からみんなで 健康体操 NEW	目的：朝の習慣として体操（各種）をすることで、健康推進と定期的に体を動かす習慣を作ります。何よりも家から外にでて人々とコミュニケーションをとる機会を設けます。 内容：普段着で軽運動・体操を音楽に合わせて体を動かすことを継続します。毎朝の習慣として運動をして、終わった後にゆっくり歓談をしていただきます。	毎月・月4回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【高齢者】(60) 室内グラウンドゴルフ体験 NEW	目的：健康促進。また楽しみながら運動を行い、仲間づくりもできます。 内容：天候を気にせず体育館で行うグラウンドゴルフを体験して健康づくりのひとつとして始めてもらいます。	毎月1回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【高齢者】(61) いつでも白幡 モーニングサロ ン 	<p>目的：高齢者方々に外に出かけてる健康習慣をつけてもらいます。</p> <p>内容：静かな午前中にロビーでおしゃべりタイム。ロビーで、お茶菓子とお茶を飲みながらよもやま話をして過ごせます。時々ロビーコンサートや講師を招いてお話を聞いたり、ちょっとした話題でお話をしましょう。</p>	年間・48回 

単独団体名・共同事業体名	アクティオ株式会社
施設名	横浜市白幡地区センター

令和6年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

（単位：千円）

提案額 (a)	34,518	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	34,918	
差引 (a) - (b)	-400	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)		99%

II. 令和6年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	4,400	
自主事業収入 [B]	1,300	
雑入 [C]	926	
小計 【ア】 ([A]~[C])	6,626	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	33,045	【ウ】 - 【ア】
指定管理料②（ニーズ対応費分） [E]	1,473	[A] × 1/3
小計 【イ】 ([D]~[E])	34,518	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	41,144	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	23,603	
事務費 [b]	1,310	
自主事業費 [c]	1,600	
管理費A（光熱水費等） [d]	4,066	
管理費B（保守管理費等） [e]	5,008	
公租公課 [f]	2,379	
事務経費 [g]	1,705	
小計 【ウ】 ([a]~[g])	39,671	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	1,473	[E]と同額になります。
小計 【エ】 ([h])	1,473	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	41,144	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	アクティオ株式会社
施設名	横浜市白幡地区センター

令和 6 年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位: 千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
利用料金収入	中会議室		ア	800	
	小会議室		イ	290	
	料理室		ウ	90	
	和室	和室①、和室②	エ	390	
	工芸室		オ	420	
	音楽室		カ	1,300	
	体育室	体育室①、体育室②、体育室③	キ	1,110	
			ク ケ		
	小 計		[A]	4,400	ア～ケ
自主事業収入	自主事業収入	自主事業参加費	コ	1,300	
			サ		
			シ		
			ス		
			セ		
	小 計		[B]	1,300	コ～セ
雑入	印刷代	セルフ印刷利用料	ソ	150	
	自動販売機手数料	自動販売機売上	タ	625	
	広告収入	チラシ掲載広告収入費用	チ	150	
	公衆電話料金	公衆電話利用料金	ツ	1	
			テ		
			ト		
	小 計		[C]	926	ソ～ト

小 計 【ア】	施設運営収入計	6,626	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	アクティオ株式会社
施設名	横浜市白幡地区センター

令和6年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員	正規雇用職員基礎単価×人数⇒賃金スライド提案書A×C	ア 11,704	
	臨時雇用職員	臨時雇用職員基礎単価×人数⇒賃金スライド提案書a×c	イ 11,562	
	対象外の人件費		ウ 337	ウ-1～ウ-4
	通勤手当	職員及び受付スタッフ分	ウ-1 325	
	健康診断費	職員4名分	ウ-2 12	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3 0	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4 0	
	小計		[a] 23,603	ア～ウ
事務費	旅費		エ 15	
	消耗品費		オ 280	
	会議館い費		カ 10	
	印刷製本費	利用案内、チラシ印刷費用	キ 20	
	通信費	NTT、電話料金、郵送費、ネット利用料等	ク 300	
	使用料及び賃借料		ケ 82	ケ-1～ケ-2
	横浜市への支払い分	目的外使用料	ケ-1 82	
	その他		ケ-2 0	
	備品購入費		コ 50	
	図書購入費		サ 0	
	施設賠償責任保険		シ 133	
	職員等研修費		ス 10	
	振込手数料		セ 13	
	リース料	PC、複合機	ソ 315	
	手数料		タ 72	
	地域協力費		チ 10	
			ツ	
			テ	
小計		[b] 1,310	エ～テ	
自主事業費		[c] 1,600		
管理費A	電気料金		ト 2,516	
	ガス料金		ナ 1,300	
	上下水道料金		ニ 250	
	小計		[d] 4,066	ト～ニ
管理費B	清掃費	日常清掃、定期清掃	ヌ 1,574	
	修繕費		ネ 1,000	
	機械警備費		ノ 254	
	設備保全費		ハ 2,180	ハ-1～ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1 776	
	消防設備保守		ハ-2 143	
	電気設備保守		ハ-3 198	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4 103	
	駐車場設備保全費		ハ-5 0	
	その他保全費	エレベーター保守、植栽	ハ-6 960	
	共益費		ヒ 0	
		フ		
		ヘ		
小計		[e] 5,008	ヌ～ヘ	
公租公課	事業所税		ホ 0	
	消費税		マ 2,379	
	印紙税		ミ 0	
	その他()		ム 0	
	小計		[f] 2,379	ホ～ム
事務経費	本部分		メ 1,705	
	当該施設分		モ 0	
	小計		[g] 1,705	メ～モ
小計【ウ】	施設管理運営経費計	39,671	[a]～[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。